

2012



おみたま



小美玉市消防本部

表紙写真／小美玉市ふるさとふれあいまつり

は し が き

本書は、当市の現勢並びに小美玉市消防本部の平成23年中における消防業務に関する諸般の事項を収録した消防事情を紹介するために編集したものです。

この統計は平成23年12月末日現在をもって作成したのですが、これによらないものについては、それぞれの期日をもって作成しました。

平成24年8月

小美玉市消防本部

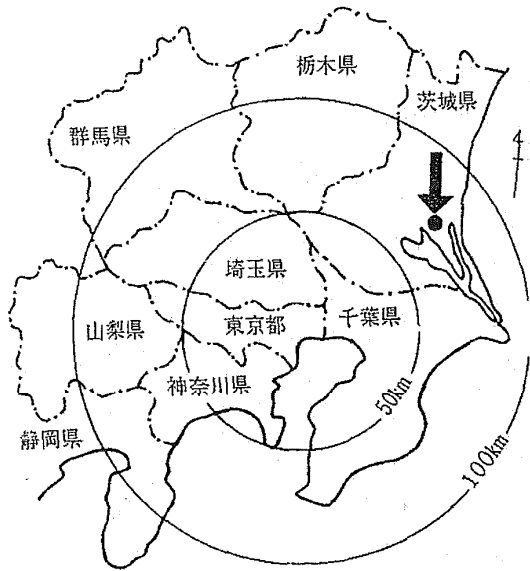
目 次

1. 概 要	
地域の概要	1
小川・美野里・玉里広域消防のあゆみ	2
小美玉市消防のあゆみ	6
2. 総 務	
組 織	7
事務分掌	
① 消防本部	8
② 消防署	10
消防職員配置状況	11
消防職員勤続年数	11
消防職員年齢	11
消防予算関係	12
庁舎の概要	13
相互応援協定	16
3. 予 防	
防火対象物数及び防火管理者届出状況	17
消防用設備等設置状況	18
諸届出関係	19
防火対象物定期点検報告制度事務処理状況	21
月別用途別建築確認同意件数	22
危険物製造所等の総数	23
危険物製造所等の倍数別状況	23
危険物施設の事務取扱状況	24
平成23年中における火災の概要	25
火災損害状況	26
原因別火災発生状況	27
4. 警 防	
消防本部・消防署 車両配置図	28
消防署管轄内消防水利現況	28
消防車両配置状況	29
消防機器装備状況	30
平成23年中における救急・救助業務の概要	31
事故種別出場件数及び搬送人員の推移	31
救急事故等の種別分類方法	32
早見統計（一目でわかる救急概要）	33
救急隊別活動状況	34

曜日別出場件数	35
月別出場件数	35
収容所要時間別搬送人員	36
時間別出場件数	36
事故種別年令区分別搬送人員	37
事故種別傷病程度別搬送人員	37
発生場所別搬送人員	38
応急手当に関する講習会実施状況	38
事故種別救助出場件数・活動件数調	39
事故種別救助人員及び車両別搬送人員調	39
事故種別・救助発生場所別出場状況	39
事故種別救助出場車両及び活動車両等台数調	40
事故種別救助出場人員及び活動人員調	40
5. 通 信	
通信施設状況	41
無線局（機）配置表	42
災害覚知別指令状況	45
緊急通報システム利用状況	46
6. 気 象	
早見統計（一目でわかる気象概要）	47
気象注意報・警報等発令回数	48
気象状況調	49
小美玉観測点の有感地震表	50
7. 消 防 団	
小美玉市消防団組織図	52
消防団員数・年齢別団員数	53
消防団車両一覧	54
8. 民間防火組織	
民間防火組織	55
防火委員会等の組織系統	56
小美玉市防火委員会	57

概要

地域の概要

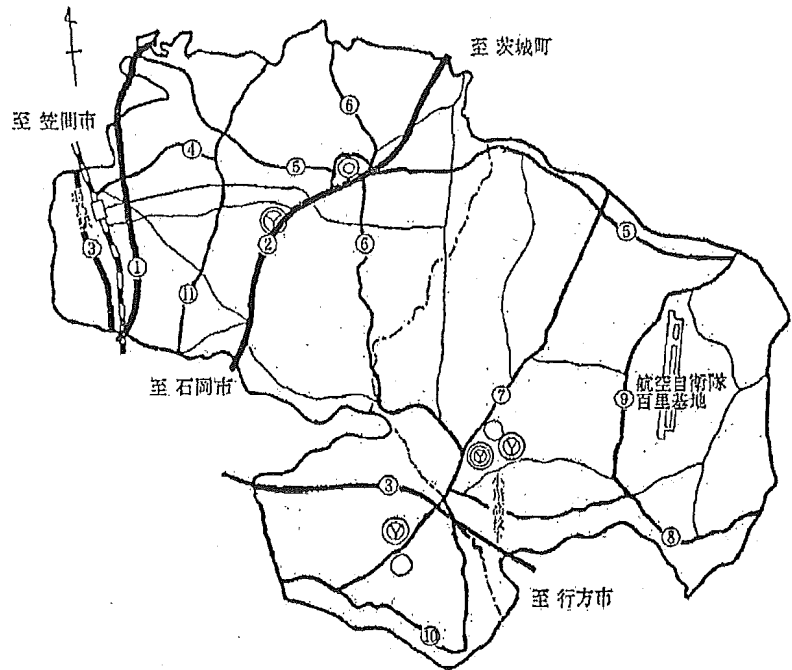


わが街、小美玉市「人が輝く水と緑の交流都市」は、茨城県のほぼ中央部に位置し、西に筑波山を望み、南は霞ヶ浦に接し、起伏も少なくほぼ平坦で美しい自然環境に恵まれた気候温暖な地域です

東京都心からは、約 80 km の距離にあたり、道路交通網も整備され常磐自動車道、東関東自動車道へのアクセスもよく交通条件にも恵まれています

また、市の東側では航空自衛隊百里基地に隣接して茨城空港が 2010 年 3 月に「北関東初の空の玄関口」として開港し、茨城から全国・海外への交流の輪が広がりつつあります。

- 凡 例
- 圏 域
 - 町 村 界
 - JR 常磐線
 - 常磐自動車道
 - 国 道
 - 県 道
 - 町 道
 - 市役所所在地
 - 総合支所
 - 消防本部
 - 消 防 署



- ① 常磐高速道路
- ② 国道 6 号
- ③ 国道 355 号
- ④ 羽鳥停車場江戸線
- ⑤ 上吉影岩間線
- ⑥ 玉里水戸線
- ⑦ 紅葉線石岡線
- ⑧ 小川鉾田線
- ⑨ 城之内桃浦停車場線
- ⑩ 穴倉玉里線
- ⑪ 石岡城里線

小川・美野里・玉里広域消防のあゆみ

昭和53年10月23日	消防の常備化推進のため企画並びに財政担当職員の打合せ会開催。
昭和54年12月8日	消防の常備化協議会開催。 小川・美野里・玉里広域消防推進協議会を設置。
昭和55年1月23日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会専門部会により、広域消防事務組合設立について協議。
昭和55年2月14日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会により、広域消防事務組合設立について協議、名称を小川・美野里・玉里広域消防事務組合と決定。
昭和55年2月25日	関係町村に対し、小川・美野里・玉里広域消防事務組合規約議決依頼。
昭和55年3月5日	玉里村議会において組合規約議決。
昭和55年3月11日	小川町議会において組合規約議決。
昭和55年3月18日	美野里町議会において組合規約議決。
昭和55年3月28日	県知事宛に組合設立許可申請。
昭和55年4月24日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会による組合事務局を設置及び経費等について協議。
昭和55年7月1日	県知事より組合設立許可おりる。
昭和55年7月1日	関係町村長会議開催、組合管理者小川町長を選出。
昭和55年10月19日	小川町中央公民館において昭和56年度職員採用試験実施。
昭和56年3月12日	美野里分署用救急車2B型1台購入。
昭和56年3月12日	美野里分署、玉里分署用基地局無線機各1台、移動局車載無線機各1台購入。
昭和56年4月1日	藤崎悦男消防長以下職員43名採用。消防本部開庁式挙行。旧小川町役場庁舎を仮庁舎にして業務開始。二階を消防本部、一階を小川消防署。
昭和56年4月2日	小川消防署、美野里分署開署式挙行。 美野里分署は美野里町老人福祉センターを仮庁舎にして業務開始。
昭和56年4月6日	職員15名第46期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和56年5月14日	消防本部、小川消防署、美野里分署、玉里分署用消防指令車4台購入。
昭和56年8月1日	小川消防署用水槽付消防ポンプ自動車I-B型1台購入。
昭和56年8月25日	第46期初任科生卒業。
昭和56年9月2日	職員15名第47期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和56年9月16日	消防本部、小川消防署、美野里分署、玉里分署用陸上移動局車載用無線機5台購入。
昭和56年9月18日	財団法人日本消防協会より消防指令広報車1台寄贈。
昭和56年9月26日	消防本部、小川消防署併設庁舎および美野里分署庁舎新設工事入札。
昭和56年10月9日	美野里分署庁舎新設工事起工式。
昭和56年10月17日	消防本部、小川消防署併設庁舎新設工事起工式。
昭和56年10月25日	美野里町公民館において昭和57年度職員採用試験実施。
昭和57年1月22日	第47期初任科生卒業。
昭和57年2月12日	財団法人日本損害保険協会より救急車2B型1台寄贈。
昭和57年2月13日	玉里分署開署式挙行。玉里村生活改善センターを仮庁舎にし業務開始。
昭和57年4月1日	職員18名採用。
昭和57年4月12日	職員14名第48期初任科教育のため県消防学校へ入校。

昭和57年	4月27日	消防本部、小川消防署併設庁舎および美野里分署庁舎合同竣工式。
昭和57年	5月22日	消防本部、小川消防署併設庁舎外構工事入札。
昭和57年	8月31日	消防本部、小川消防署併設庁舎外構工事竣工。
昭和57年	9月10日	美野里分署用水槽付消防ポンプ自動車I-B型1台購入。
昭和57年	9月10日	消防本部、美野里分署、玉里分署用陸上移動局車載用無線機3台購入。
昭和57年	9月30日	第48期初任科生卒業。
昭和57年	10月4日	職員4名第49期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和57年	12月18日	玉里分署庁舎新設工事入札。
昭和58年	1月11日	玉里分署庁舎新設工事起工式。
昭和58年	2月9日	玉里分署用救急自動車2B型1台購入。
昭和58年	2月9日	消防本部用陸上移動局車載用無線機2台購入。
昭和58年	4月1日	職員16名採用。
昭和58年	4月4日	職員10名第50期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和58年	5月18日	玉里分署庁舎竣工式。
昭和58年	9月22日	玉里分署用水槽付消防ポンプ自動車I-B型1台購入。
昭和58年	9月22日	第50期初任科生卒業。
昭和58年	10月3日	職員6名第51期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和59年	3月24日	第51期初任科生卒業。
昭和59年	7月10日	消防本部用マイクロバス(25人)1台購入。
昭和59年	8月10日	消防本部用資機材搬送車(2t)1台購入。
昭和60年	2月12日	消防本部陸上移動局車載用無線機1台購入。
昭和60年	3月28日	小川・美野里・玉里防火委員会設立。
昭和60年	5月30日	消防本部消防長車購入。
昭和62年	4月7日	職員1名第56期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和62年	8月6日	消防本部救助艇購入。
昭和62年	9月25日	第56期初任科生卒業。
昭和63年	4月7日	職員2名第57期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和63年	9月22日	第57期初任科生卒業。
平成元年	4月10日	職員1名第58期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成元年	8月18日	財団法人日本消防協会より消防広報車1台寄贈。
平成元年	9月27日	第58期初任科生卒業。
平成2年	2月28日	小川消防署用救急自動車(2B型)更新。
平成2年	6月5日	消防本部消防長車更新。
平成3年	4月1日	消防本部規則の一部を改正し、3課5係とする。
平成3年	4月8日	職員1名第62期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成3年	9月27日	第62期初任科生卒業。
平成4年	3月26日	美野里分署救急車用自動車電話1台購入。
平成4年	3月27日	小川消防署美野里分署用救急自動車(2B型)更新。
平成4年	4月1日	職員定数条例を一部改正し、消防職員定数を100とする。
平成4年	4月1日	職員3名採用
平成4年	4月7日	職員2名第64期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成4年	9月25日	第64期初任科生卒業。

平成	4年	10月	5日	職員1名第65期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	4年	12月	1日	小川消防署救急車用自動車電話1台購入。
平成	4年	12月	7日	小川消防署・美野里分署救急車に救急心電図伝送装置2台購入。
平成	5年	1月	27日	ひとり暮らし老人等緊急通報システム購入（小川消防署設置）。
平成	5年	3月	17日	小川消防署用水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	5年	3月	25日	第65期初任科生卒業。
平成	5年	4月	1日	職員6名採用。
平成	5年	4月	7日	職員3名第66期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	5年	7月	19日	財団法人日本防火協会より防火広報車1台寄贈。
平成	5年	8月	4日	消防本部用消防指令車更新。
平成	5年	9月	22日	第66期初任科生卒業。
平成	5年	10月	5日	職員3名第67期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	5年	11月	4日	玉里分署救急車用自動車電話1台購入。
平成	5年	11月	8日	玉里分署救急車に救急心電図伝送装置1台購入。
平成	6年	1月	1日	職員1名採用。
平成	6年	1月	27日	美野里分署用水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	6年	3月	25日	第67期初任科生卒業。
平成	6年	4月	1日	職員5名採用。
平成	6年	4月	11日	職員3名第68期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	6年	9月	28日	第68期初任科生卒業。
平成	6年	10月	11日	職員2名第69期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	7年	1月	24日	消防ポンプ自動車CD-1型1台購入し小川消防署配置。
平成	7年	3月	24日	第69期初任科生卒業。
平成	7年	4月	1日	職員6名採用。
平成	7年	4月	11日	職員4名第70期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	7年	7月	6日	消防本部用マイクロバス（26人）更新。
平成	7年	9月	28日	第70期初任科生卒業。
平成	7年	10月	11日	職員3名第71期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	8年	3月	12日	玉里分署用救急自動車（2B型）更新。
平成	8年	3月	22日	第71期初任科生卒業。
平成	8年	4月	1日	職員3名採用。
平成	8年	4月	10日	職員3名第72期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	8年	5月	8日	小川消防署・美野里分署用消防指令車更新。
平成	8年	5月	28日	消防本部消防長車更新。
平成	8年	8月	31日	藤崎悦男消防長退任。
平成	8年	9月	1日	伊藤七郎右エ門消防長就任。
平成	8年	9月	27日	第72期初任科生卒業。
平成	9年	2月	27日	玉里分署水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	9年	4月	1日	職員1名採用。
平成	9年	4月	9日	救助工作車II型購入し小川消防署配置。
平成	9年	4月	10日	職員1名第74期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	9年	9月	25日	第74期初任科生卒業。

平成 9年10月22日	通信指令室増築工事着工。
平成 9年12月16日	消防本部用広報車更新。
平成10年 2月 8日	高規格救急車1台購入し、小川消防署配置。
平成10年 3月16日	通信指令室完成。
平成10年 3月31日	伊藤七郎右エ門消防長退任。
平成10年 4月 1日	柴崎裕夫消防長就任。
平成10年 4月 1日	職員1名採用。
平成10年 4月13日	職員1名第76期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成10年 7月30日	玉里分署用消防指令車更新。
平成10年10月23日	第76期初任科生卒業。
平成12年 2月 1日	高規格救急自動車1台購入し美野里分署配置。
平成12年 3月 1日	ひとり暮らし老人等緊急通報システムセンター装置更新。
平成12年 4月 1日	消防本部規則の一部を改正し、3課6係とする。
平成13年 4月 1日	消防署設置条例の一部を改正し、美野里分署を美野里消防署に昇格する。
平成13年 4月 1日	職員定数条例の一部を改正し、消防職員定数を115とする。
平成13年 4月 1日	消防本部規則の一部を改正し、3課1室7係とする。
平成13年 4月 1日	職員7名採用。
平成13年 4月 3日	美野里消防署開署式挙行。
平成13年 4月11日	職員7名第79期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成13年10月17日	第79期初任科生卒業。
平成14年 3月29日	消防緊急通信指令施設完成。
平成14年 4月 1日	消防本部規則を改正し、3課1室8係とする。
平成14年 4月 1日	職員3名採用（実員108名）。
平成14年 4月 1日	消防緊急通信指令施設運用開始。
平成14年 4月10日	職員3名第80期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成14年 5月10日	消防本部消防長車更新。
平成14年10月16日	第80期初任科生卒業。
平成15年 4月 1日	職員3名採用（実員111名）。
平成15年 4月 9日	職員3名第81期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成15年 4月11日	膨張式エアータント1基購入し、消防本部設置。
平成15年10月15日	第81期初任科生卒業。
平成16年10月27日	緊急消防援助隊派遣（新潟中越地震）。
～	
平成16年10月29日	消防隊・後方支援隊 計 2隊（6名）
平成16年12月 1日	I P電話等（119通報受信）運用開始。
平成17年 1月 6日	F A X 1 1 9（聴覚・言語機能障害者等）運用開始。
平成17年 2月28日	茨城県救急医療情報及び茨城県消防統計の新システム運用開始。
平成17年 3月31日	柴崎裕夫消防長退任。
平成17年 4月 1日	谷島 和消防長就任。
平成17年 4月 1日	美野里町火災情報メール配信システム運用開始。
平成17年 5月23日	消防本部連絡車更新。
平成17年10月 1日	消防署設置条例の一部を改正し、玉里分署を玉里消防署に昇格する。

平成17年10月17日	玉里消防署開署式挙行。
平成17年12月19日	空気呼吸器用充填コンプレッサーを購入し、美野里消防署に設置する。
平成18年 2月27日	携帯電話119番通報直接受信運用開始。
平成18年 3月 8日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、小川町議会議決。
平成18年 3月 8日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、美野里町議会議決。
平成18年 3月 9日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、玉里村議会議決。
平成18年 3月16日	町村合併に伴い、小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について茨城県知事へ届出を提出する。
平成18年 3月26日	町村合併に伴い、小川・美野里・玉里広域消防事務組合解散。

小美玉市消防本部のあゆみ

平成18年 3月27日	小美玉市消防本部開庁。1本部3課1室3消防署、谷島 和消防長以下職員109名。
平成18年 4月 1日	職員2名採用（実員111名）。
平成18年 4月12日	職員2名第85期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成18年 6月29日	小美玉市火災情報メール配信システム運用開始。
平成18年 9月26日	第85期初任科生卒業。
平成19年 2月23日	高規格救急自動車1台購入し玉里消防署配置。
平成20年 3月31日	谷島 和消防長退任。
平成20年 4月 1日	金谷正明消防長就任。
平成20年 4月 1日	職員1名採用（実員107名）。
平成20年 4月10日	職員1名第87期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成21年 1月16日	美野里消防署水槽付ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成21年 1月27日	小川消防署高規格救急自動車更新。
平成21年 1月30日	本部資機材搬送車（クレーン付）更新。
平成21年 3月13日	小川消防署水槽付ポンプ自動車更新。
平成21年 3月19日	本部指揮車（IV型）更新。
平成21年 4月 1日	職員1名採用（実員104名）。
平成21年 4月 8日	職員1名第88期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成21年 1 12日	美野里消防署高規格救急自動車更新
平成22年 3月31日	金谷正明消防長退任
平成22年 4月 1日	重藤 勤消防長就任
平成22年 4月 1日	職員4名採用（実員105名）
平成22年 4月 8日	職員4名第89期初任科教育のため県消防学校へ入校
平成23年 3月25日	小川消防署化学消防ポンプ自動車購入
平成23年 4月 1日	職員3名採用（実員105名）
平成23年 4月 7日	職員3名第91期初任科教育のため県消防学校へ入校
平成23年 5月 5日	緊急消防援助隊派遣（東日本大震災）。
～5月 9日	消防隊・後方支援隊 計 2隊（6名）
平成24年 3月31日	重藤 勤消防長退任。
平成24年 4月 1日	清水章夫消防長就任。
平成24年 4月 1日	職員2名採用（実員105名）

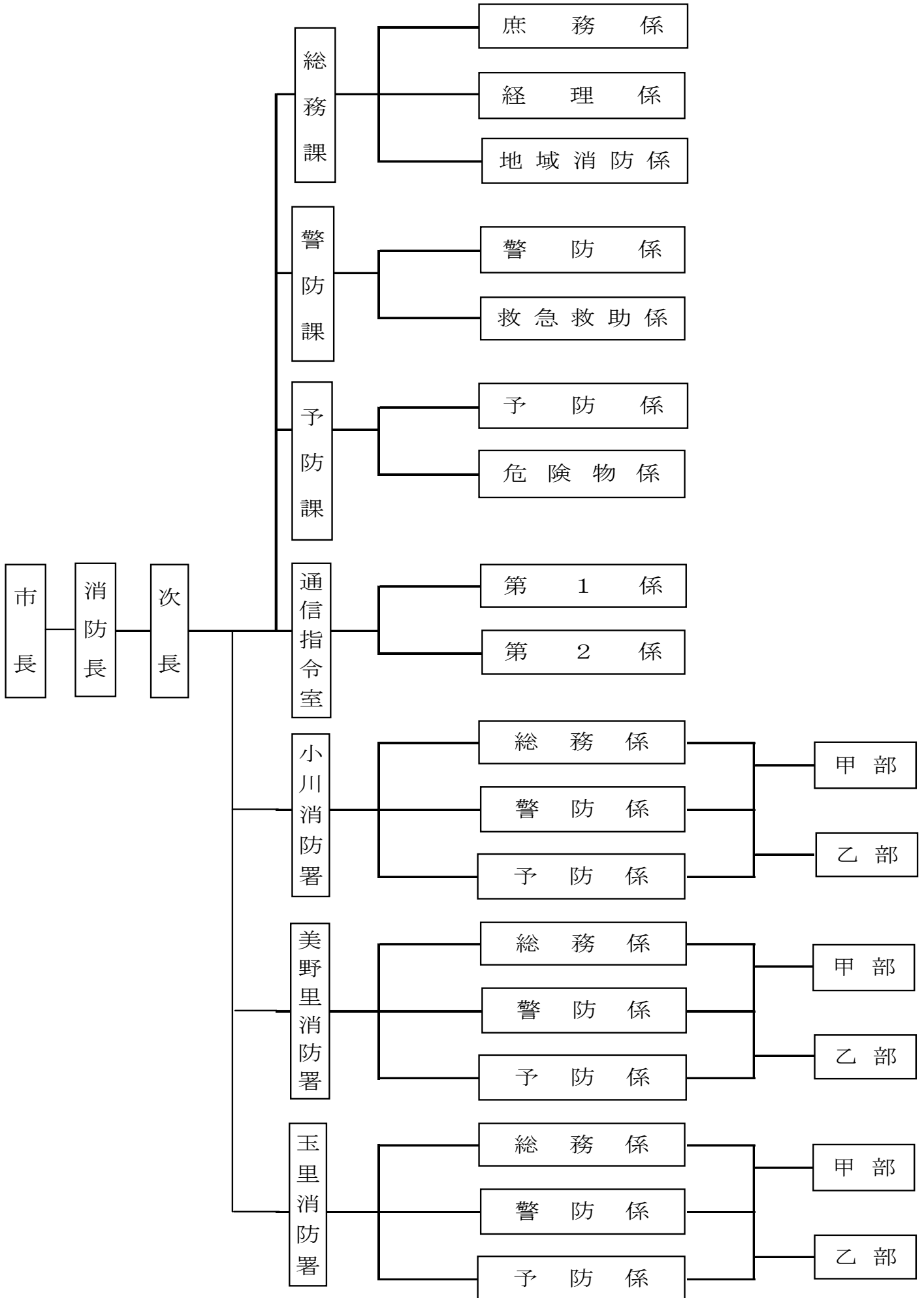
総務

- ◇組織
- ◇事務分掌
- ◇消防職員配置状況
- ◇消防職員勤続年数
- ◇消防職員年令
- ◇消防予算関係
- ◇庁舎の概要
- ◇相互応援協定一覧表



小美玉市の鳥「シラサギ」

組 織



消 防 本 部 事 務 分 掌

総務課	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 組織及び総合企画に関すること。 (2) 消防の行事、会議に関すること。 (3) 消防に係る条例、規則、規程に関すること。 (4) 公印の管守に関すること。 (5) 文書の収受整理保存に関すること。 (6) 事務分掌に関すること。 (7) 渉外に関すること。 (8) 職員の人事給与に関すること。 (9) 職員の定数及び配置に関すること。 (10) 職員の福利厚生に関すること。 (11) 職員の公務災害補償に関すること。 (12) 職員の教養及び監察に関すること。 (13) 事故処理に関すること。 (14) 消防相互応援協定締結に関すること。 (15) 消防統計に関すること。 (16) 消防関係表彰に関すること。 (17) 他の係に属さない事務に関すること。
	経理係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 予算に関すること。 (2) 経理に関すること。 (3) 物品の出納管理に関すること。 (4) 公有財産の記録及び管理に関すること。 (5) 手数料の収納に関すること。
	地域消防係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 消防団に関すること。 (2) 消防団、水防団連絡調整に関すること。 (3) 自衛消防の育成指導に関すること。
警防課	警防係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 警防計画、警防調査に関すること。 (2) 消防地理、水利に関すること。 (3) 消防相互応援に関すること。 (4) 水、火災その他の災害の警戒防ぎよに関すること。 (5) 消防用機械器具・装備品に関すること。 (6) 消防用装置に関すること。 (7) 消防車両の運行及び管理に関すること。 (8) 地域防災計画に関すること。 (9) 緊急消防援助隊に関すること。 (10) 防火委員会の運営指導に関すること。
	救急救助係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 救急及び救助事務に関すること。 (2) 災害救助に関すること。 (3) 救急救助用機械器具の維持に関すること。

予防課	予防係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 火災の予防に関する事。 (2) 建築物の同意事務に関する事。 (3) 火災原因及び損害の調査に関する事。 (4) 消防用設備に関する事。 (5) 火災予防条例に関する事。 (6) 予防査察に関する事。 (7) 防火対象物及び防火管理者に関する事。 (8) 予防広報に関する事。 (9) 予防統計に関する事。
	危険物係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 危険物製造所等の許認可及び検査に関する事。 (2) 危険物製造所等の規制及び指導に関する事。 (3) 危険物製造所等の査察に関する事。 (4) 危険物災害の調査に関する事。 (5) 危険物統計に関する事。 (6) 危険物製造所等の証明、手数料に関する事。 (7) 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に関する事。 (8) 危険物安全協会に関する事。
通信指令室	第1係・第2係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 火災、救急等災害出動指令に関する事。 (2) 通信統制に関する事。 (3) 消防通信等の運用及び記録に関する事。 (4) 気象情報及び火災警報に関する事。 (5) 通信機器の検査、保守管理に関する事。 (6) 消防情報等の収集及び提供に関する事。 (7) 緊急通報システムの運用及び維持管理に関する事。 (8) 茨城県防災行政無線設備等の維持管理に関する事。 (9) 救急医療情報に関する事。 (10) 消防用無線電話の免許申請等に関する事。 (11) 火災出動状況等の報告に関する事。 (12) その他通信指令に関する事。

消 防 署 事 務 分 掌

総 務 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 文書事務に関する事。 (2) 職員の配置、進退、賞罰及び身分に関する事。 (3) 職員の福利厚生に関する事。 (4) 消防教養訓練に関する事。 (5) 物品の出納管理に関する事。 (6) 公印の保守管理に関する事。 (7) 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。 (8) 他の係に属しない事務に関する事。
警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地理、水利に関する事。 (2) 自衛消防等に関する事。 (3) 警防備品の維持管理に関する事。 (4) 救急救助業務に関する事。 (5) 水、火災、地震等の災害の警戒防ぎよに関する事。 (6) 消防訓練に関する事。 (7) 道路占用に関する事。 (8) 警防計画、警防調査に関する事。 (9) 消防団に関する事。
予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 火災の予防に関する事。 (2) 火災の調査に関する事。 (3) 予防備品の維持管理に関する事。 (4) 建築物の確認同意事務に関する事。 (5) 予防査察に関する事。 (6) 火災予防条例の届出の処理に関する事。 (7) 防火対象物の指導に関する事。 (8) 予防広報に関する事。 (9) 罹災証明に関する事。

消 防 職 員 配 置 状 況

階 級 別 配 置 別		消	消	消	消	消	消	消	そ	計
		防	防	防	防	防	防	防	の	
		監	司	司	司	士	副	士	職	
			令	令	令	長	士	長	員	
消 防 本 部	消 防 長	1								1
	消 防 次 長									
	総 務 課		1	2	2			2		7
	警 防 課		1	2	1					4
	予 防 課		1	2	1					4
	通 信 指 令 室		1	3	2	1				7
	小 計	1	4	9	6	1		2		23
小 川 消 防 署			1	4	18	6	1	4		34
美 野 里 消 防 署			1	4	12	7	4	1		29
玉 里 消 防 署			1	4	10	3		1		19
計		1	7	21	46	17	5	8		105

() は兼務者を示す。

消 防 職 員 年 齢

消 防 職 員 勤 続 年 数

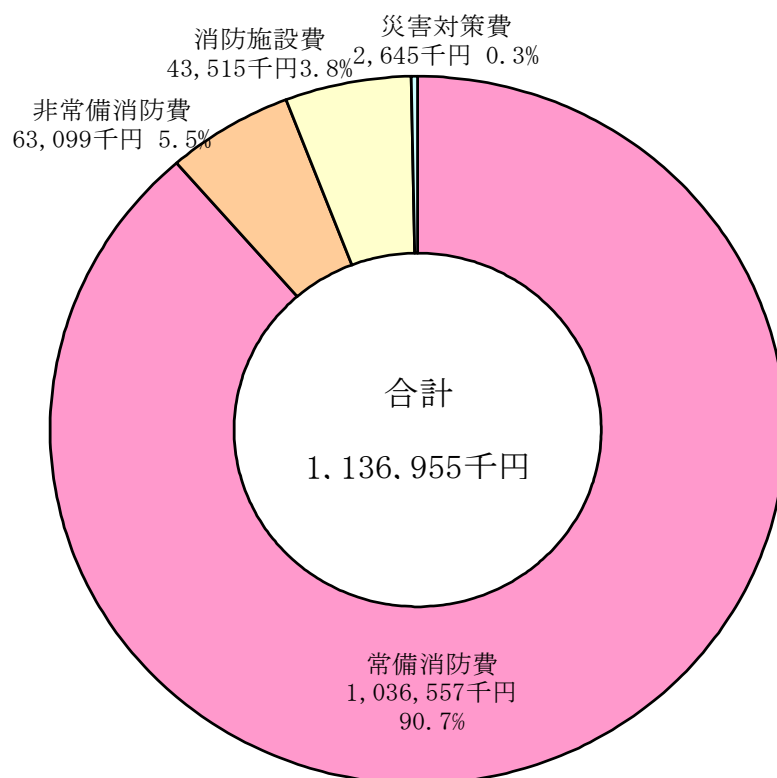
階 級 年 数	消	消	消	消	消	消	そ	計
	防	防	防	防	防	防	の	
	監	司	司	司	士	副	職	
		長	令	令	長	士	員	
5年未満	1				3	8		12
5年以上 10年未満					3	2		5
10 ～ 15					7			7
15 ～ 20				15	6			21
20 ～ 25				6	1			7
25 ～ 30			6	9				15
30 ～ 35		6	14	16				36
35 ～ 40		1	1					2
40年以上								
計	1	7	21	46	17	5	8	105

階 級 年 齢	消	消	消	消	消	消	消	そ	計
	防	防	防	防	防	防	防	の	
	監	司	司	司	士	副	士	職	
		長	令	令	長	士	長	員	
18歳以上 20歳未満								2	2
20 ～ 25							3	5	8
25 ～ 30						4	2	1	7
30 ～ 35				1	8				9
35 ～ 40				11	3				14
40 ～ 45				7	2				9
45 ～ 50			10	16					26
50 ～ 55		4	6	10					20
55 ～ 60	1	3	5	1					10
計	1	7	21	46	17	5	8		105
平均年齢	58.0	54.3	51.0	44.8	33.5	25.4	21.8		42.3

市一般会計歳出予算

款	区分	金額 (千円)	構成比
議	会費	201,988	0.9%
総	務費	3,204,956	15.6%
民	生費	6,080,801	29.6%
衛	生費	1,678,277	8.1%
労	働費	245	0.1%
農	林水産業費	1,877,810	9.2%
商	工費	193,120	0.9%
土	木費	1,961,417	9.5%
消	防費	1,136,955	5.5%
教	育費	2,550,438	12.4%
災	害復旧費	1	0.1%
公	債費	1,588,879	7.8%
諸	支出金	993	0.1%
予	備費	20,000	0.1%
合	計	20,495,880	100.0%

消防費歳出予算



消防予算と人口・世帯の割合

消防予算 (千円)	人口 (人)	世帯数	市民1人あたり の消防費(円)	1世帯あたり の消防費(円)
1,136,955	52,531	19,182	21,644	59,272

庁舎の概要

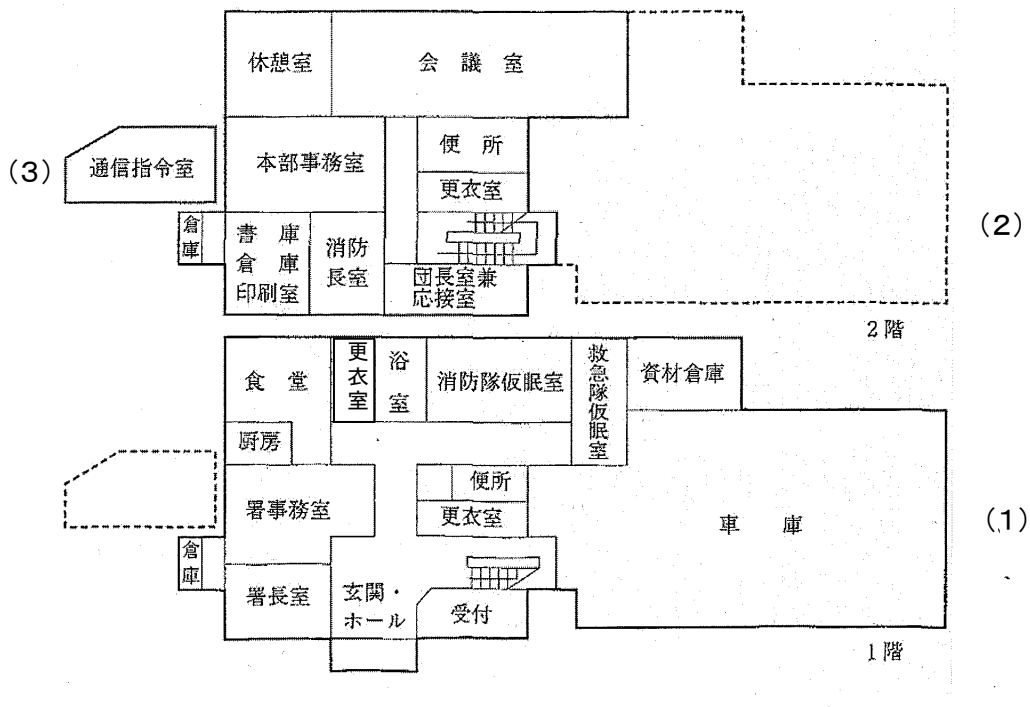
消防本部・小川消防署併設庁舎



TEL 0299-58-4541
 0299-58-4611
 FAX 0299-58-1190

1. 建物の位置 小美玉市小川43番2
2. 敷地の面積 3,569.01m²
3. 建物の概要 鉄筋コンクリート造2階建
 1,214.09m²
 (1) 1F…小川消防署・機庫 708.34m²
 (2) 2F…消防本部 432.32m²
 (3) 3F…通信指令室 73.43m²

平面図



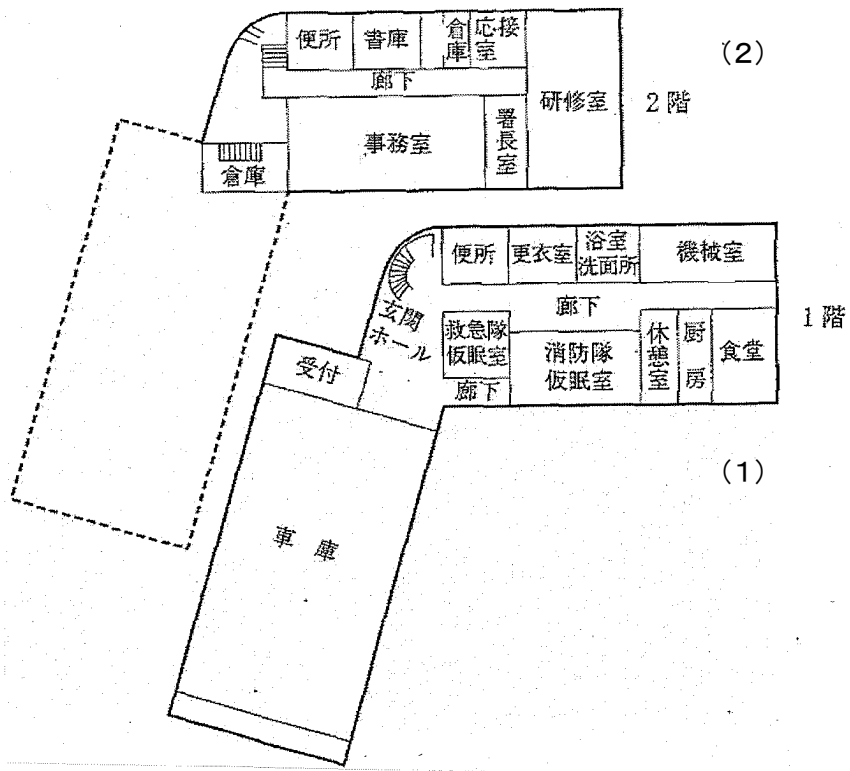
美野里消防署庁舎



TEL 0299-48-2266
 FAX 0299-48-2267

1. 建物の位置 小美玉市部室1199番41
2. 敷地の面積 4,318.262m²
3. 建物の概要 鉄筋コンクリート造2階建
 897.16m²
 (1) 1F 603.33m²
 (2) 2F 293.83m²

平面図



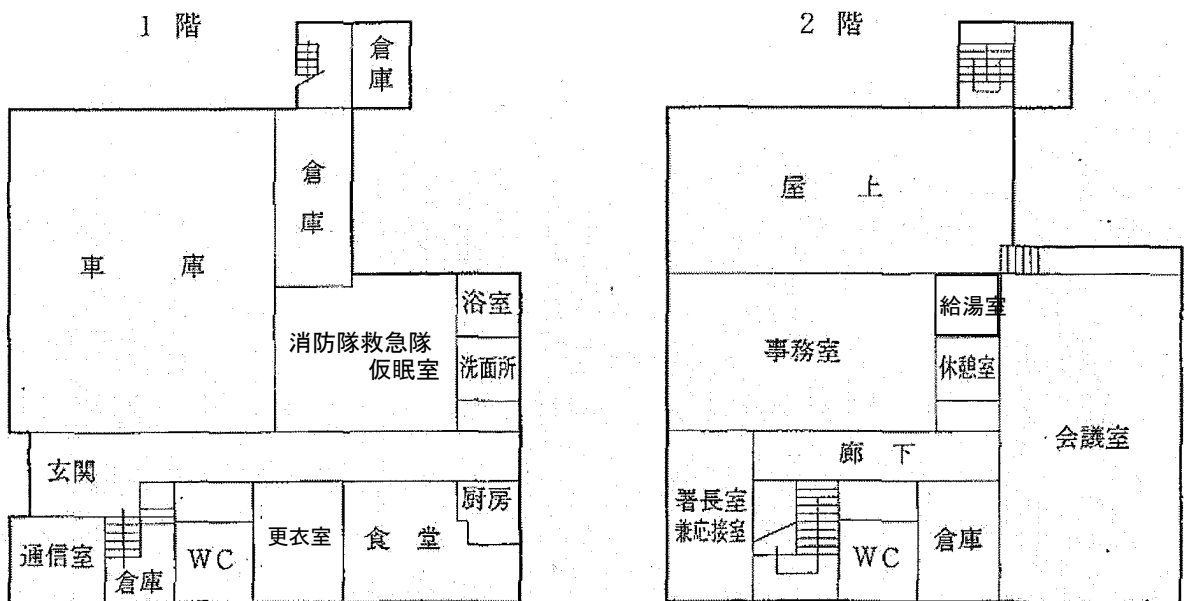
玉里消防署庁舎



TEL 0299-58-0555
 FAX 0299-58-0556

1. 建物の位置 小美玉市上玉里2956番4
2. 敷地の面積 2,522.07㎡
3. 建物の概要 鉄筋コンクリート造2階建
 704.69㎡
 (1) 1F 385.73㎡
 (2) 2F 301.86㎡
 (3) RF 17.10㎡

平面図



相互応援協定一覧表

協定先	協定の対象区域	災害の種別	応援の種別	応援要請の方法	応援隊の指揮命令	経費の負担区分	協定年月日	協定の区分
鹿行広域事務組合 消防本部	相互の区域内	火災 救急 その他の災害	相互応援	普通応援 特別応援 (電話・その他)	受援側の現場最高 指揮者	経常的経費及び事故に 関する経費は応援側の 負担としてその他の経 費は受援側の負担	平成18年 11月30日	文書
石岡市消防本部	同上	同上	同上	同上	同上	同上	昭和63年 10月1日	同上
笠間市消防本部	同上	同上	同上	同上	同上	同上	昭和63年 10月1日	同上
茨城町消防本部	同上	同上	同上	同上	同上	同上	平成18年 11月24日	同上
茨城県下の市町 村、消防の一部事 務組合及び消防を 含む一部事務組合	協定を締結した市町村等	全ての 災害	同上	応援の方法は災害 の様相による (電話・その他)	同上	同上	平成元年 4月1日	同上
常磐自動車道・北 関東自動車道・東 水戸道路・常陸那 珂有料道路・首都 圏中央連絡自動車 道・東関東自動車 道沿線市町村及び 関係消防本部	常磐自動車道 (三郷～北茨城) 北関東自動車道 (桜川筑西～水戸南) 東水戸道路 (水戸南～ひたちなか) 常陸那珂有料道路 (ひたちなか～常陸那珂港) 首都圏中央連絡自動車道 (つくば中央インターチェンジ～稲敷) 東関東自動車道 (茨城空港北インターチェンジ～ 茨城町ジャンクション)	火災 救急	同上	普通応援	同上	同上	平成21年 3月21日	同上
茨城県下の市町 村、消防の一部事 務組合及び消防を 含む一部事務組合	協定を締結した市町村等	火災原因 調査	同上	応援の方法は災害 の様相による (電話・その他)	同上	経常的経費及び事故に 関する経費は応援側の 負担としてその他ののは 協議	平成12年 4月1日	同上
東京航空局百里航 空事務所	百里飛行場及びその周辺	消火救難 活動	同上	電話・その他	同上	一般的費用は、甲及び 乙がそれぞれ自己負担 とする。これにより難 いものは両者協議	平成22年 3月11日	同上

予 防

- ◇防火対象物数及び防火管理者届出状況
- ◇消防用設備等設置状況
- ◇諸届出関係
- ◇防火対象物定期点検報告制度事務処理状況
- ◇月別用途別建築確認同意件数
- ◇危険物製造所等の総数
- ◇危険物製造所等の倍数別状況
- ◇危険物施設の事務取扱状況
- ◇平成23年中における火災の概要
- ◇火災損害状況
- ◇原因別火災発生状況



防火対象物数及び防火管理者届出状況

平成24年3月31日現在
* 防火対象物は150㎡以上

区分	業態（主なもの）	防火対象物	防火管理者を必要とする数	防火管理者届出済数	消防計画届出済数
1項	イ 劇場・映画館・観覧場等				
	ロ 公会堂・集会場	62	51	23	16
2項	イ キャバレー等	1			
	ロ 遊技場等	3	4	4	3
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ カラオケボックス等				
3項	イ 待合・料理店				
	ロ 飲食店	21	11	8	7
4項	百貨店・店舗・展示場等	100	38	29	22
5項	イ 旅館・ホテル等	10	7	7	6
	ロ 共同住宅・寄宿舎等	264	13	13	9
6項	イ 病院・診療所等	26	10	9	8
	ロ 老人短期入所施設等	24	24	23	23
	ハ 老人デイサービスセンター等	23	19	17	17
	ニ 幼稚園・特別支援学校	11	11	11	10
7項	小学校・中学校・高等学校等	55	17	17	15
8項	図書館・博物館・美術館	1	1	1	
9項	イ 蒸気浴場・熱気浴場等				
	ロ 一般の公衆浴場	1			
10項	車両の停車場・船舶・航空機の発着場				
11項	神社・寺院・教会等	6	2	2	2
12項	イ 工場・作業所	454	42	42	32
	ロ スタジオ等				
13項	イ 自動車車庫・駐車場	11			
	ロ 格納庫	20			
14項	倉庫	327	5	4	3
15項	事務所等（その他の事業場）	417	26	23	21
16項	イ 複合用途防火対象物	75	40	25	18
	ロ 上記以外のもの	60	13	8	4
16項の3					
17項	文化財等	7			
合 計		1,979	334	266	216

消防用設備等設置状況

平成24年3月31日現在

消防用設備等		屋内 消火栓 設備	ス プリ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 設 備	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	誘 導 灯	避 難 器 具	排 煙 設 備	連 結 送 水 管 設 備	消 防 用 水
防火対象物														
1	イ 劇場・映画館・観覧場													
	ロ 公会堂・集会場	4				15	27	1		41				
2	イ キャバレー等									1				
	ロ 遊技場等	2				4	3			4				
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等													
	ニ カラオケボックス等													
3	イ 待合・料理店													
	ロ 飲食店等	11		1		5	4			18	2			
4	百貨店・店舗・展示場		2			49	35			88				
5	イ 旅館・ホテル等	8		1		7	1	1		6				
	ロ 共同住宅・寄宿舎等	7				22	16	1		3	13		1	
6	イ 病院・診療所等	5	2			19	5	3		32	3			1
	ロ 老人短期入所施設等	3	20			26	2	2		24	3			
	ハ 老人デイサービスセンター等					19	2			20	2			
	ニ 幼稚園・特別支援学校	16				11	3			11	2			
7	小学校・中学校・高等学校等					45	6			2				
8	図書館・博物館・美術館					1								
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等													
	ロ 一般の公衆浴場					1				1				
10	車両の停車場・船舶・航空機の発着場													
11	神社・寺院・教会等						2			1				
12	イ 工場・作業場	76	1	7	19	222		1		56			1	13
	ロ 映画スタジオ等													
13	イ 自動車車庫・駐車場													
	ロ 格納庫			18		19				3				
14	倉庫	66			9	150	1	1		31				
15	事務所等（その他の事業場）	23		1	2	54	24			33	1		2	2
16	イ 複合用途対象物	3			1	26	8			37	3			
	ロ 上記以外のもの	1				9	7			5				
17	文化財等													
合 計		225	25	28	31	704	146	10		417	29		4	16

諸 届 出 関 係

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

種 別		届 出 件 数
消 防 用 設 備 等 免 除 願		34
消 防 用 設 備 着 工 届		50
内 訳	自動火災報知設備	23
	消防機関へ通報する火災報知設備	7
	屋内消火栓設備	5
	パッケージ型消火設備	
	屋外消火栓設備	1
	特殊消火設備	1
	スプリンクラー設備	12
	避難設備	1
消 防 用 設 備 設 置 届		117
内 訳	消火器	20
	屋内消火栓設備	3
	パッケージ型消火設備	
	屋外消火栓設備	2
	動力消防ポンプ	
	自動火災報知設備	43
	漏電火災警報設備	
	非常警報設備	4
	消防機関へ通報する火災報知設備	7
	特殊消火設備	1
	スプリンクラー設備	13
	避難設備	1
	誘導灯・誘導標識	23
	連結送水管	
	消防用水	1
消 防 用 設 備 等 検 査 済 証 交 付		60
内 訳	消火器	20
	屋内消火栓設備	3
	パッケージ型消火設備	
	屋外消火栓設備	2
	動力消防ポンプ	
	自動火災報知設備	42
	漏電火災警報設備	
	非常警報設備	4
	消防機関へ通報する火災報知設備	7
	特殊消火設備	1
	スプリンクラー設備	13
	避難設備	1
	誘導灯・誘導標識	23
	連結送水管	
	消防用水	1

届出種別	届出件数
防火管理者選任（解任）届	59
消防計画書届	104
防火対象物使用開始届	62
炉・かまど設備設置届	
厨房設備届	
ボイラー・給湯湯沸設備設置届	7
乾燥設備設置届	
サウナ設備設置届	
放電加工機設置届	
ヒートポンプ冷暖房機	
火花を生じる設備設置届	
指定洞道届	
変電設備設置届	7
発電設備設置届	8
蓄電池設備設置届	5
ネオン管灯設備設置届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災とまぎらわしい行為届	34
水道断水減水の届	6
煙火打上げ・仕掛け届	56
催物開催届	18
道路工事届	106
少量危険物貯蔵取扱届	16
指定可燃物貯蔵取扱届	2
少量危険物廃止届	5
指定可燃物廃止届	
禁止行為の解除承認申請届	22

防火対象物定期点検報告制度事務処理状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

防火対象物の用途の区分		点検を要する 防火対象物数		点検報告数		点検基準適合 防火対象物		認定件数	
		第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当
1項	イ 劇場・映画館・観覧場等								
	ロ 公会堂・集会場	11		5		1		1	
2項	イ キャバレー等								
	ロ 遊技場等	4		1					
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等								
	ニ カラオケボックス等								
3項	イ 待合・料理店								
	ロ 飲食店								
4項	百貨店・店舗・展示場等	9		6		1		1	
6項	イ 病院・診療所等	2		1					
	ロ 老人短期入所施設等								
	ハ 老人デイサービスセンター等								
	ニ 幼稚園・特別支援学校								
9項	イ 蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ 一般の公衆浴場								
16項	イ 複合用途防火対象物	4		2					
16項 の2	地下街								
合 計		30		15		2		2	

* 第1号：収容人員が300人以上の防火対象物

* 第2号：収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で次の要件に該当するもの

1. 特定用途部分が地下又は3階以上に存するもの
2. 階段が2以上設けられていないもの

月別用途別建築確認同意件数

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

用途別 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
劇場・映画館・観覧場等													
公会堂・集会場													
キャバレー・ナイトクラブの類													
遊技場・ダンスホール													
性風俗関連特殊営業店舗等													
カラオケボックス等													
待合・料理店の類													
飲食店													
店舗等										1	1		
旅館・ホテル・宿泊所													
寄宿舎・下宿・共同住宅													
病院・診療所・助産所				1				2			1		
老人短期入所施設等													
老人デイサービスセンター等								2					
幼稚園・特別支援学校			1										
小・中・大学・特殊学校等				1									
図書館・博物館													
蒸気浴場・熱気浴場等													
公衆浴場													
車両の停車場等													
神社・寺院・教会													
工場・作業所			2		1	1			1	4	3	3	
映画スタジオ等													
自動車車庫・駐車場									1				
航空機の格納庫													
倉庫	1				1	2			3	2	6	1	
前各項に該当しない事業場									2	3	6		
政令別表第1(16項イ)								1					
政令別表第1(16項ロ)		1			1								
専用住宅	1		1	1		3	1	1			3		
その他							1		2		3		
合計	2	1	4	3	3	6	2	6	9	10	23	4	73

危険物製造所等の総数

平成24年3月31日現在

区 分	計
製 造 所	4
屋 内 貯 蔵 所	56
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	44
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	62
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	2
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	49
屋 外 貯 蔵 所	5
給 油 取 扱 所	61
販 売 取 扱 所	
一 般 取 扱 所	56
合 計	341

危険物製造所等の倍数別状況

平成24年3月31日現在

区 分	合 計	倍 数										
		5倍 以下	5倍 をこえ 10倍 以下	10倍 をこえ 50倍 以下	50倍 をこえ 100倍 以下	100倍 をこえ 150倍 以下	150倍 をこえ 200倍 以下	200倍 をこえ 1000倍 以下	1000倍 をこえ 5000倍 以下	5000倍 をこえ 1万倍 以下	1万倍 超	
合計	341	112	54	78	49	9	13	9	6	5	6	
製造所	4		1	1	1		1					
貯蔵所	屋 内	56	31	7	8	3	1	2		1	2	1
	屋外タンク	44	8	8	13	4		3		2	1	5
	屋内タンク	2	1	1								
	地下タンク	62	30	12	10	5	1	4				
	簡易タンク	2	2									
	移動タンク	49	10	2	12	25						
	屋 外	5	5									
取扱所	給 油	61	3	4	26	9	6	3	9	1		
	第一種販売											
	一 般	56	22	19	8	2	1			2	2	

危険物施設の事務取扱状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

別 区 分	申請	許 可		検 査		承 認			認 可	届 出								
		設 置	変 更	完 成		水 圧	水 張	仮 貯 蔵	仮 取 扱	仮 使 用	予 防 規 程	廃 止	譲 渡 引 渡	変 種 類 ・ 数 量 更	選 ・ 解 任 者	保 安 監 督 者	軽 微 な 変 更	
				設 置	変 更													
製 造 所			3		3					2								
貯 蔵 所	屋 内		1		1								2	7	1			
	屋外タンク	5	2	1	2									6	4			
	屋内タンク		1		1				1									
	地下タンク		1		1						1	1					1	
	簡易タンク																	
	移動タンク	4	1	1	1							1		1				2
	屋 外																	
取 扱 所	給 油		6						6		2				8	4		
	第一種販売				6													
	一 般	3	5	1					4						4	3		
そ の 他					5			13										
合 計		12	20	3	20				13	13		4	1	3	25	15		



平成23年中における火災の概要

平成23年中における小美玉市消防本部管内の火災発生件数は、昨年の26件を超え、33件の火災が発生した。

火災種別では、建物火災が16件で前年に比し1件の増、林野火災は2件で前年に比し1件の増、車両火災は8件で前年に比し4件の増、その他火災は7件で前年に比し1件の増となっている。月別では、2月、12月が5件、1月が4件、3・7・8・が3件、4・5月が2件、他の月が1件の順になっており、冬季に火災が多く発生している。

出火原因は、現在調査中の事案もあるが、たき火、タバコの投げ捨て・不始末によるものが8件、また落雷よるものが3件などとなっている。

また、3月11日に発生した東日本大震災が原因での火災が1件発生している。

(かまどの隙間から火が入り火災に至ったもの。)



23年

火災損害状況

(△は前年比マイナスを表す)

区分	火災発生件数							焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼損面積		損害額 (千円)	
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他						建物 (㎡)	林野 (a)		
平成23年	33	16	2	8			7	17	3	12	1	5	535	9	61,713	
平成22年	26	15	1	4			6	27	10	29		4	1,108	8	63,600	
前年比	7	1	1	4			1	△10	△7	△17	1	1	△573	1	△1,887	
平成23年 月別	1月	4	2	2				2					1	9	2,927	
	2月	5	2		2		1	2	1	3			25		651	
	3月	3	2		1			2	1	5		1	9		100	
	4月	2					2								700	
	5月	2	1				1	1	1	4		1	122		1,969	
	6月	1	1					2				1		21		663
	7月	3	1				2	1						37		15,003
	8月	3	1		1		1	1						1		321
	9月	1			1											80
	10月	3	2		1			1						23		713
	11月	1	1						1				2	160		24,041
	12月	5	3		2				4				1	137		14,545
平成18年	37	25	2	3			7	37	17	45	3		899	1	28,192	
平成19年	40	27	1	3			9	41	14	33	2		2,090	13	95,354	
平成20年	27	14	5	3			5	21	9	26		3	584	92	37,791	
平成21年	14	9	1	1			3	9	3	6		1	350		9,949	

原因別火災発生状況

23年

区分	火災発生件数				原因別火災発生件数													
	小川 消防署 管轄	美野里 消防署 管轄	玉里 消防署 管轄	計	たばこ	たき火	火遊び	こんろ	放火	風呂 かまど	ストーブ	放火の 疑い	衝突 火花	落雷	電気等 配線	ライター マッチ	その他	不明
平成23年	11	18	4	33	5	5		1		1	2			2	9		4	4
比率(%)	33	55	12	100	15	15		3		3	6			6	27		12	12
平成23年 月別	1月	2	2		4	2	1								1			
	2月		4	1	5		1	1									2	1
	3月	1	1	1	3		1			1					1			
	4月	1	1		2	1								1				
	5月	1	1		2		1											1
	6月	1			1						1							
	7月	1	2		3	1	1											1
	8月	1	2		3									1	2			
	9月		1		1													1
	10月		2	1	3	1									1		1	
	11月		1		1										1			
	12月	3	1	1	5							1			3			1

警 防

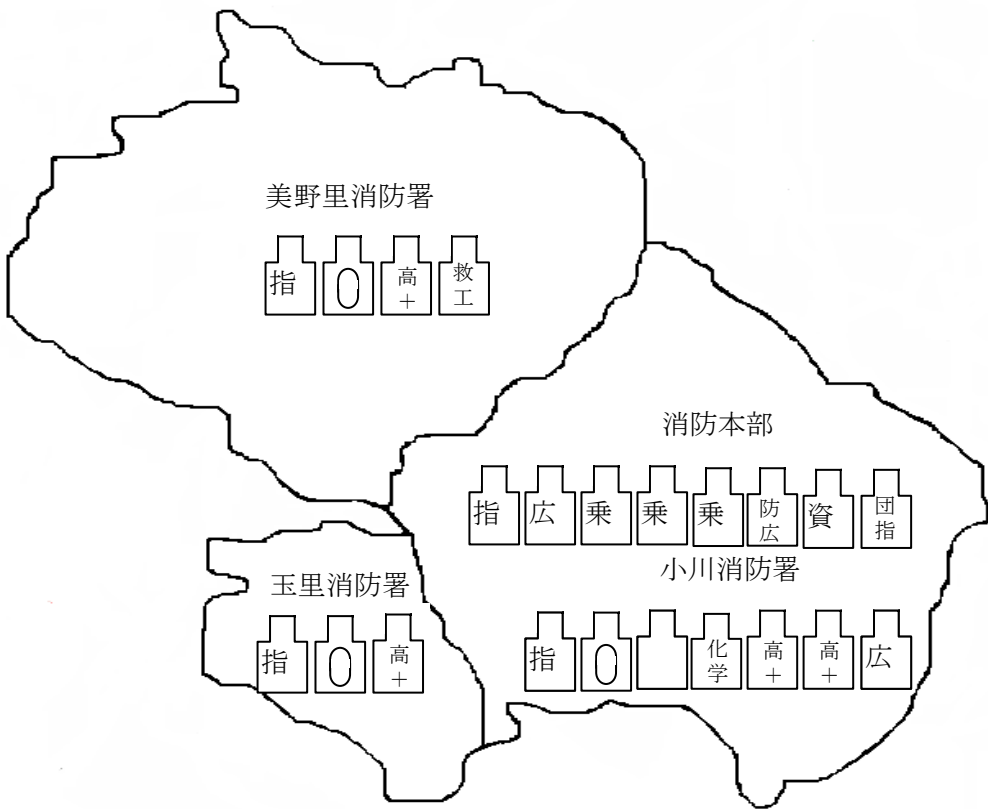
- ◇ 消防本部・消防署車両配置図
- ◇ 消防署管内消防水利現況
- ◇ 消防車両配置状況
- ◇ 消防機器装備状況
- ◇ 平成23年中における救急・救助業務の概要
- ◇ 事故種別出場件数及び搬送人員の推移
- ◇ 救急事故等の種別分類方法
- ◇ 早見統計（一目でわかる救急概要）
- ◇ 消防署管轄別救急出場件数・搬送人員状況
- ◇ 救急隊別活動状況
- ◇ 曜日別出場件数
- ◇ 月別出場件数
- ◇ 収容所要時間別搬送人員
- ◇ 時間別出場件数
- ◇ 事故種別年齢区分別搬送人員
- ◇ 事故種別傷病程度別搬送人員
- ◇ 発生場所別搬送人員
- ◇ 応急手当に関する講習会実施状況
- ◇ 事故種別救助出場件数・活動件数調
- ◇ 事故種別救助人員及び車両別搬送人員調
- ◇ 事故種別・救助発生場所別出場状況
- ◇ 事故種別救助出場車両及び活動車両等台数調
- ◇ 事故種別救助出場人員及び活動人員調



平成22年度化学消防ポンプ自動車購入

消防本部・消防署 車両配置図

(平成24年4月1日現在)



凡例

- 資: 資材搬送車 (Material transport vehicle)
- 広: 広報車 (Public relations vehicle)
- 乗: 乗用車 (Rider vehicle)
- O: 水槽付ポンプ車 (Water tank equipped pump vehicle)
- 指: 指令車 (Command vehicle)
- 団指: 消防団指令車 (Fire brigade command vehicle)
- 高+: 高規格救急車 (High-specification ambulance)
- 救工: 救助工作車 (Rescue work vehicle)
- 消防ポンプ車: 消防ポンプ車 (Fire pump vehicle)
- 防広: 防火広報車 (Fire prevention public relations vehicle)
- 化学: 化学消防ポンプ車 (Chemical fire pump vehicle)

消防署管轄内消防水利現況

(平成24年4月1日現在)

		小川消防署	美野里消防署	玉里消防署	計	
消火栓	公設	418	377	190	985	
	私設	1	4	13	18	
防火水槽	公設	100 m ³ 以上		3	3	
		40 ~ 100 m ³ 未満	185	177	13	375
		20 ~ 40 m ³ 未満	67	50	12	129
	私設	100 m ³ 以上		1	2	3
		40 ~ 100 m ³ 未満	12	89	20	121
		20 ~ 40 m ³ 未満		5	4	9
井戸	公設	40 m ³ 以上				
		20 ~ 40 m ³ 未満				
	私設	40 m ³ 以上				
		20 ~ 40 m ³ 未満				
その他	河川・溝等					
	海・湖					
	プール		4	6	4	14
	濠・池		16	8	3	27
	下水道					
	その他		10			10
計					1,694	

消防車両配置状況

平成24年4月1日現在

種別 所属	種類	製作会社		年式	総排気量	ポンプ 形式	備考
		車両	ポンプ等				
消防本部	指令車	トヨタランクル		平成 21	3,950		無線付
	広報車	トヨタカルディナ		平成 9	1,490		無線付
	乗用車	トヨタカルディナ		平成 17	1,790		
	乗用車	トヨタクラウン		平成 5	2,990		
	乗用車	トヨタハイエース		平成 8	2,980		
	資機材搬送車	日野デュトロ		平成 21	4,009		無線付
	消防団指令車	スズキエスクード		平成 9	1,990		無線付
小川消防署	指令車	トヨタランクル		平成 8	4,470		無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 21	6,400	A-2	無線付 水槽1,500立米
	ポンプ車	トヨタダイナ	GM 市原	平成 7	3,660	A-2	無線付
	化学車	日野レンジャー	モリタ	平成 23	6,400	A-2	無線付 水槽1,300立米 泡消火薬剤 500立米
	高規格救急車	トヨタハイエース		平成 21	2,690		自動車電話付 無線付
	高規格救急車	トヨタグランビア		平成 10	3,370		自動車電話付 無線付
	広報車	トヨタカルディナ		平成 13	1,990		無線付
美野里消防署	指令車	トヨタクラウンバン		平成 8	1,980		無線付
	高規格救急車	トヨタハイエース		平成 22	2,690		自動車電話付 無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 21	6,400	A-2	無線付 水槽1,500立米
	救助工作車	三菱ファイター	GM 市原	平成 9	8,200		無線付
玉里消防署	指令車	トヨタカルディナ		平成 10	1,760		無線付
	高規格救急車	トヨタハイエース		平成 19	2,690		自動車電話付 無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 9	7,960	A-2	無線付 水槽1,500立米

消防機器装備状況

平成24年4月1日現在

機 械 名	合 計	本 部	小 川 消防署	美野里 消防署	玉 里 消防署
エンジンカッター	5		2	2	1
チェーンソー	4		2	1	1
弁けい	9		4	3	2
ポートパワー	3		1	1	1
空気呼吸器	26		13	8	5
緩降機	3		1	1	1
テンションメーター	3	2			1
チルホール	5		2	2	1
縛帯	13		8	3	2
救命索発射銃	1			1	
可燃性ガス測定器	4		2	1	1
耐熱服	9		3	3	3
レサシアン	8		4	2	2
救命胴衣	19		8	6	5
空圧式重量物排除器具	2		1	1	
舟型担架	4		1	2	1
エアーツール	3		1	1	1
コンプレッサー	3		1	1	1
空気ボンベ充填用コンプレッサー	1			1	
救命ボート	2		1	1	
レスキューカッター	3		1	1	1
コンビツール	2		1	1	
マルチカッター	1			1	
スプレッダー	2		1	1	
救助艇	2		1		1
船外機	2		1		1
耐電用ゴム手	9		3	3	3
耐電衣一式	3			3	
防毒衣	3			3	
空気式救助マット	1		1		
アークエア溶断機	1		1		
スペースライザー	2		1	1	
オートクレープ滅菌機	1		1		
送排風機	1			1	
ファイバースコープ	1			1	
削岩機	1			1	
潜水具一式	4	4			
膨張式エアートント	1	1			
エアートント用ブローア	1	1			
バルーン型照明装置	1	1			
熱画像直視装置	1			1	

平成23年中における救急・救助業務の概要

平成23年中の救急出場件数は1,884件（前年1,716件）で、1日の出場件数は約5.1件、約5時間に1回の割合で出場したことになります。

搬送人員は1,778人（前年1,668人）で、小美玉市内の人口に照らすと、約29人に1人が救急車で医療機関に搬送されたことになります。

事故種別構成比は、急病が最も多く1,148件で全体の約61%を占め、次いで交通事故の261件、以下一般負傷、転院搬送の順となっており、うち、約52%は軽症（入院の必要なし）となっています。また、交通事故については、午後4時から午後8時の時間帯に多く発生しています。

平成23年中の救助出場件数は45件、内38件は救助活動を実施し40人を救助、延べ数876人の人員及び227台の車両が出場しました。

応急手当に関する講習会については、105回、1,420人が受講しています。

事故種別出場件数及び搬送人員の推移

区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			合計
												転院搬送	医師搬送	他	
平成21年	出場件数	1		1	246	30	9	172	10	23	1,022	107		20	1,641
	搬送人員	1			281	30	9	166	9	20	945	109			1,570
平成22年	出場件数	3			233	29	13	196	10	36	1,085	89		22	1,716
	搬送人員	4			277	29	14	191	10	20	1,031	92			1,668
平成23年	出場件数	10			261	42	7	235	16	30	1,148	123	1	11	1,884
	搬送人員	3			276	42	7	219	14	22	1,069	126			1,778

救急事故等の種別分類方法

- ①火 災：火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- ②自然災害事故：暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火・雪崩等の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
- ③水難事故：水泳中（⑥運動競技によるものを除く）の溺者又は水中転落による事故をいう。
- ④交通事故：すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単独事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- ⑤労働災害事故：各種工場・事業所・作業所・工事現場等において就業中発生した事故をいう。
- ⑥運動競技事故：運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者の事故をいう。
- ⑦一般負傷：他に分類されない不慮の事故をいう。
- ⑧加害：故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
- ⑨自損行為：故意に自分自身に障害等を加えた事故をいう。
- ⑩急病：疾病によるもので※救急業務として行ったものをいう。
- ⑪その他：転院搬送・医師及び看護師搬送・医療資器材等の輸送その他のもの（①～⑩の救急事故に分類不能のものを含む）をいう。

※ 救急業務とは、災害により生じた事故若しくは公衆の出入りする場所において生じた事故又は政令で定める場合における災害による事故等に準ずる事故で政令で定めるものによる傷病者で医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関その他の場所に搬送することをいう。

※ 救助活動とは、自然災害、人為的災害を問わず、広く一般の災害事象により要救助者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる場合で、要救助者の生存が確認又は予想される状況下において、人力、機械力等を用いてその危険を排除し、安全な場所に救出する活動をいう。

早見統計

(一目でわかる救急概要)

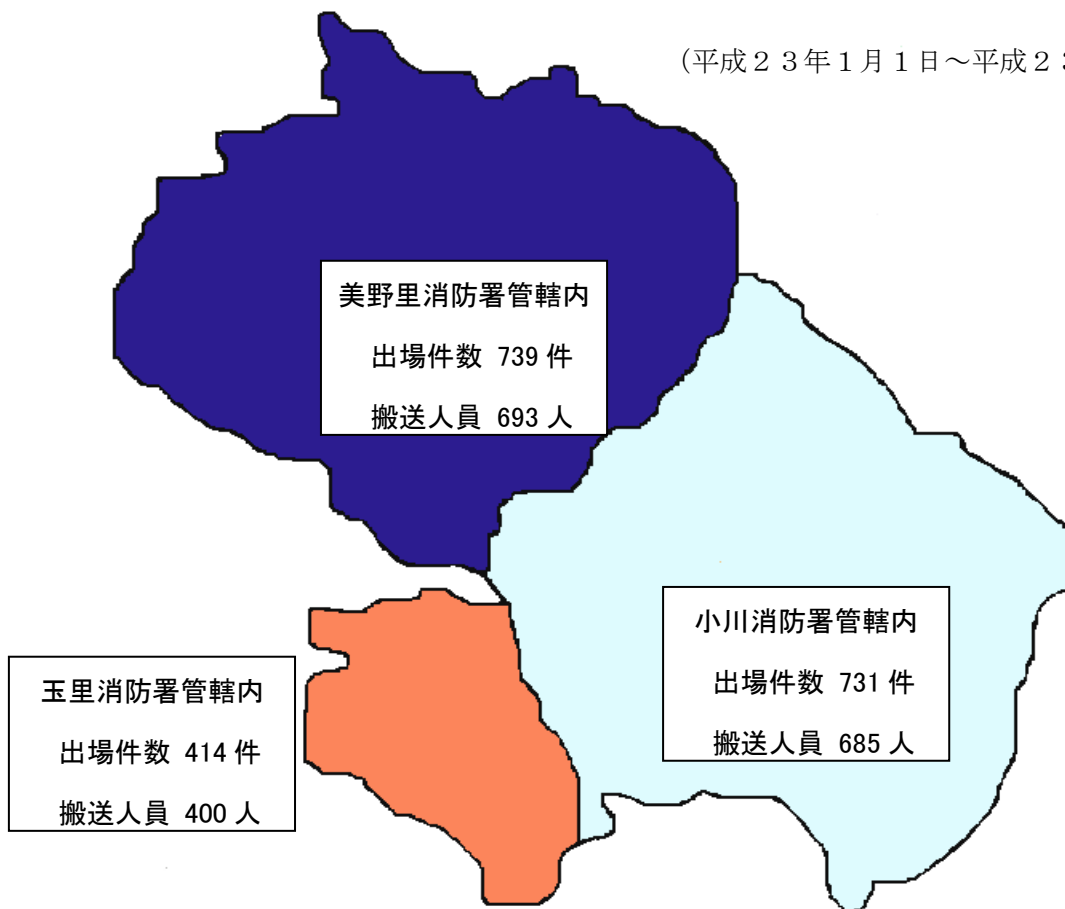
救急出場件数 1,884件

搬送人員 1,778人

救急出場件数が多かった月	3月	220件
救急出場件数が少なかった月	6月	135件
救急出場件数の多かった時間帯	12時～2時	202件
救急出場件数の少なかった時間帯	2時～4時	51件
救急出場件数の多かった曜日	月曜日	291件
救急出場件数の少なかった曜日	木曜日	246件

消防署管轄別救急出場件数・搬送人員状況

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)



救急隊別活動状況

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

区分		事故種別	事故種別											合計
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
小川消防署 小川救急隊	(小川)	出場件数	5			57	8	1	78	4	10	387	48	598
		搬送人員	2			61	8	1	72	3	8	358	43	556
	(美野里)	出場件数	1			24	5		9		1	62	1	103
		搬送人員	1			28	5		9		1	58	1	103
	(玉里)	出場件数				8	1		3		1	10	4	27
		搬送人員				7	1		2			9	4	23
	(その他)	出場件数				2						1		3
		搬送人員				2						1		3
	小計	出場件数	6	0	0	91	14	1	90	4	12	460	53	731
		搬送人員	3	0	0	98	14	1	83	3	9	426	48	685
美野里消防署 美野里救急隊	(小川)	出場件数							2		6	1	9	
		搬送人員							2		5	1	8	
	(美野里)	出場件数	1			111	21	6	96	7	11	457	13	723
		搬送人員				106	21	6	91	6	9	428	11	678
	(玉里)	出場件数							1			3	1	5
		搬送人員							1			3	1	5
	(その他)	出場件数				1						1		2
		搬送人員				1						1		2
	小計	出場件数	1	0	0	112	21	6	99	7	11	467	15	739
		搬送人員	0	0	0	107	21	6	94	6	9	437	13	693
玉里消防署 玉里救急隊	(小川)	出場件数	1			18			7		2	37	3	68
		搬送人員				21			7		1	35	2	66
	(美野里)	出場件数	1			6	1		1		2	7		18
		搬送人員				7	1				2	6		16
	(玉里)	出場件数	1			33	6		38	5	3	177	64	327
		搬送人員				41	6		34	5	1	166	63	316
	(その他)	出場件数				1								1
		搬送人員				2								2
	小計	出場件数	3	0	0	58	7	0	46	5	7	221	67	414
		搬送人員	0	0	0	71	7	0	41	5	4	207	65	400
合計		出場件数	10	0	0	261	42	7	235	16	30	1,148	135	1,884
		搬送人員	3	0	0	276	42	7	218	14	22	1,070	126	1,778

* (): 各署管轄区域

曜 日 別 出 場 件 数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別 曜日	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	他	
月 曜 日	2			27	15	1	28	1	6	183	26		2	291
火 曜 日				41	4	1	29	1	3	148	23		2	252
水 曜 日	2			32	7		36	4	3	158	17	1	1	261
木 曜 日	1			37	5		35	3	2	144	18		1	246
金 曜 日	1			43	6	1	37		7	177	13		2	287
土 曜 日	2			43	3	1	28	1	3	185	20		2	288
日 曜 日	2			38	2	3	42	6	6	153	6		1	259
合 計	10			261	42	7	235	16	30	1,148	123	1	11	1,884

月 別 出 場 件 数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別 月別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	他	
1 月				19	4		21		6	88	5		2	145
2 月	1			12	2		17	3	2	99	10			146
3 月	1			33	4		32	2	1	129	15		3	220
4 月	1			13	1	1	15	3	2	98	12		1	147
5 月	1			15	6		19	2	3	89	19			154
6 月	2			21	3		12	2	5	73	15		2	135
7 月				27	2	2	13		3	98	12			157
8 月				20	3	2	16	1	1	106	7		1	157
9 月				31	6	1	20		2	79	5			144
10 月	1			17	6		19		2	93	9		1	148
11 月	2			20	2	1	26		3	85	7	1		147
12 月	1			33	3		25	3		111	7		1	184
合 計	10			261	42	7	235	16	30	1,148	123	1	11	1,884

収容所要時間別搬送人員

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別 時間別 (出場から収容まで)	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
	10分未満				
10分～20分未満	6	4	1	3	14
20分～30分未満	134	49	26	61	270
30分～60分未満	775	179	161	127	1,242
60分～120分未満	152	44	31	23	250
120分以上	2				2
合計	1,069	276	219	214	1,778

時間別出場件数

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別 時間別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			合計
											転院搬送	医師搬送	他	
0:00～1:59				7			9	1	1	58	4		1	81
2:00～3:59	1			6			4			40				51
4:00～5:59	1			5	1		5			66	2		3	83
6:00～7:59	1			27	1	1	15		2	109	1			157
8:00～9:59	2			29	8	1	23	1	4	120	21		1	210
10:00～11:59	1			28	14	1	28	1	1	121	20	1	1	217
12:00～13:59				23	2	2	48	1	3	131	24			234
14:00～15:59				29	7	1	19	2	5	114	18			195
16:00～17:59				38	7	1	32		6	81	18		1	184
18:00～19:59	2			38	1		29	3	2	131	9		2	217
20:00～21:59	1			17			15	3	5	97	2		1	141
22:00～23:59	1			14	1		8	4	1	80	4		1	114
合計	10			261	42	7	235	16	30	1,148	123	1	11	1,884

事故種別年令区分別搬送人員

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別 年令区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新生児（生後28日以内）										1		1
乳幼児（29日～7歳未満）				7			22			70	4	103
少年（7歳～18歳未満）				23	2	5	16	2	1	36	2	87
成人（18歳～65歳未満）	2			181	38	2	57	8	17	373	27	705
老人（65歳以上）	1			65	2		124	4	4	589	93	882
合 計	3	0	0	276	42	7	219	14	22	1,069	126	1778

事故種別傷病程度別搬送人員

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

事故種別 傷病程度区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡				2			4		4	25		35
重症（入院3週間以上）				7	4		17		3	100	30	161
中等症（入院3週間以内）	2			23	19		60	4	7	396	82	593
軽症（入院の必要なし）	1			244	19	7	137	10	8	548	14	988
そ の 他							1					1
合 計	3	0	0	276	42	7	219	14	22	1,069	126	1778

発生場所別搬送人員

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

時間別 (出場から収容まで)	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
住宅		876	3	167	37	1,083
公衆の出入りする場所		135	4	35	134	308
仕事場		35		2	39	76
道路		18	266	9	1	294
その他		5	3	6	3	17
合計		1,069	276	219	214	1,778

応急手当に関する講習会実施状況

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	講習回数	受講人員	対象者
普通救命講習Ⅰ(3時間)	59	759	一般住民・事業所等
普通救命講習Ⅱ(4時間)	13	111	事業所等
上級救命講習(8時間)	20	425	社会福祉法人・事業所等
応急手当普及員講習(24時間)			社会福祉法人・官公庁
指導員講習(8時間)			社会福祉法人・消防職員
応急手当指導員追加講習Ⅲ (4時間10分)			
応急手当指導員再講習Ⅲ (4時間・6時間)			一般住民(再講習)
その他の講習(約2時間)	13	125	住民・事業所等
合計	105	1,420	

事故種別救助出場件数・活動件数調

件数区分	事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	建物	建物以外										
出場件数	11			25		1	3				5	45
活動件数	11			20			3				4	38

*活動件数とは、出場件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

事故種別救助人員及び車両別搬送人員調

救助人員 搬送車両区分	事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	建物	建物以外										
救助人員	4			28			3				5	40
搬送車 両等 の内訳	救急自動車	3		24			2				4	33
	ヘリコプター						1					1
	消防機関その他の 車両等											0
	消防機関以外 の車両等			1							1	2
	計	3	0	25	0	0	3	0	0	0	5	36

*救助人員には、消防機関と他機関が共同して救助活動中、他機関が救助した人員を含めたものいう。

事故種別・救助発生場所別出場状況

発生場所	事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	建物	建物以外										
屋内	住居	9				1						10
	その他の屋内	2					1					3
屋外	道路:高速道路											0
	道路:高速道路 その他の道路			23							1	24
	水面:内水面											0
	水面:外水面											0
	山岳											0
	その他の屋外			1			2					4
地下												0
その他				1								1
計	11	0	25	0	0	1	3	0	0	0	5	45

*内水面とは、河川・湖沼・池・プール等における水上又は水中(ただし、河川敷やプール・シャワー等は含めない。)をいう。

*外水面とは、内水面以外の水上又は水中をいう。

*地下とは、地盤下に独立して設けられた地下街・地下道・地下鉄プラットホーム等をいい、建物等建築物の地階は含まない。

事故種別救助出動車両及び活動車両等台数調

事故種別 車両区分		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
		建物	建物以外									
出 動 車 両 等	救助工作車	11		25		1	3				5	45
		3		11		1	1				3	19
	消防ポンプ自動車	20		26		2	3				7	58
		7		14		2	3				4	30
	化学車	6		2		1	1				1	11
		3				1					1	5
	指揮車・指令車	9				1					1	11
		3				1					1	5
	救急自動車	8		30			4				5	47
		4		23			3				4	34
	船舶											0
												0
	ヘリコプター	0										0
												0
	その他	4										4
2											2	
消防団車	51										51	
	18										18	
計	109	0	83	0	5	11	0	0	0	0	19	227
	40	0	48	0	5	7	0	0	0	0	13	113

*各項目欄の上段部分については、出動件数とし、下段については、活動件数となる。

事故種別救助出場人員及び活動人員調

事故種別 区分		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
		建物	建物以外									
出 場 人 員	専任救助隊員	24		51		2	6				10	93
	兼任救助隊員											0
	消防隊員	108		88		8	12				25	241
	救急隊員	24		90			12				15	141
	消防団員	401										401
	計	557	0	229	0	10	30	0	0	0	0	50
活 動 人 員	専任救助隊員	6		21		2	2				6	37
	兼任救助隊員											0
	消防隊員	31		53		8	10				15	117
	救急隊員	9		69			9				9	96
	消防団員	25										25
	計	71	0	143	0		21	0	0	0	0	30

*救急隊員とは、災害現場で活動した人員又は、救急自動車にて医療機関へ搬送した場合の人員をいう。

*消防団員とは、常勤・非常勤を問わず消防団員として任命されている者をいう。

通 信

- ◇通信施設状況
- ◇無線局(機)配置表
- ◇災害覚知別指令状況
- ◇緊急通報システム利用状況



通 信 施 設 状 況

平成24年4月1日現在

装 置 名	数 量	備 考
指令台	1式	主・副完全同等分離型
無線統制台	1台	容量8チャンネル
録音装置	1式	DDS 16CH対応
非常用指令設備	1式	壁掛け型
指令制御装置	1式	自立型
電源装置	1式	DC48V整流器・蓄電池付
署所端末装置	3式	
総合情報表示盤	1面	LED表示
車両/病院運用表示盤	1面	42インチ液晶ディスプレイ
幹部出退表示板	1面	
車両出動表示盤	3面	
支援情報検索処理装置	2式	
順次指令装置	1式	
指令伝送装置	1式	
地図等検索装置	2式	
音声合成装置	1式	蓄積方式
気象情報収集装置	1式	
災害状況等自動案内装置	1式	
警防支援端末装置	1式	災害統計、水利管理
拡張台	1式	
自家発電装置	1式	防水型 20KVA
茨城県救急医療情報コントロール装置	1式	茨城県より貸与
防災無線装置	1式	
緊急通報システム受信装置	1式	
119番FAX受信装置	1式	
IP電話受信装置	1式	
携帯119番受信装置	2式	
茨城県防災情報システム装置	1式	電話機、ファクシミリ（茨城県より貸与）

無線局(機)配置表

平成24年4月1日 現在

呼出名称	種別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電力	配置		
おみたましょうぼう	基地	F3E	市町村波	150.33	5W	本部 通信指令室	
			県波	153.53			〃
			全国共通波	148.75			〃
			〃	150.73			〃
			〃	154.15			〃
救急波	142.08	10W					
おがわ1	移動	〃		150.33	10W	本部指令車	
				153.53			
				148.75			
				150.73			
				154.15			
総合防災波	158.35						
おがわ2	〃	〃		150.33	5W	署指令車	
				153.53			
おがわ4	〃	〃		150.33	10W	水槽付ポンプ車	
				153.53			
				148.75			
				150.73			
				154.15			
〃	158.35						
おがわ5	〃	〃		150.33	5W	本部広報車	
				153.53			
おがわ6	〃	〃		150.33	5W	本部連絡車	
				153.53			
おがわ7	〃	〃		150.33	10W	資材搬送車	
				153.53			
				148.75			
				150.73			
				154.15			
〃	158.35						
おがわ8	〃	〃		150.33	5W	署広報車	
				153.53			
おがわ9	〃	〃		150.33	5W	ポンプ車	
				153.53			
おがわ化学1	〃	〃		150.33	10W	化学車	
				153.53			
				148.75			
				150.73			
				154.15			
おがわきゆうきゆう1	〃	〃		150.33	10W	救急車	
				153.53			
				148.75			
				150.73			
				154.15			
救急波	142.08						
おがわきゆうきゆう2	〃	〃		150.33	10W	救急車	
				153.53			
				148.75			
				150.73			
				154.15			
〃	142.08						
おがわ101	携帯	〃		150.33	5W	署携帯	
				153.53			
				148.75			
				150.73			
				154.15			
〃	158.35						
おがわ102	〃	〃		150.33	1W	署携帯	
				153.53			
				148.75			
				150.73			
				154.15			

呼出名称	種別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電力	配置
おがわ103	携帯	F3E	市町村波 150.33 県波 153.53 全国共通波 148.75 " 150.73 " 154.15 総合防災波 158.35	1W	署携帯
おがわ104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	署携帯
おがわ105	"	"	150.33 153.53	1W	本部携帯
おがわ106	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	本部携帯
おがわ107	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯
おがわ108	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	署携帯
おがわ111	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	本部携帯
おがわ112	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	署携帯
みのりしょうぼう	基地	"	150.33 153.53	5W	署基地局
みのり1	移動	"	150.33 153.53	5W	署指令車
みのり2	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	10W	水槽付ポンプ車
おがわ3	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	5W	救助工作車
みのりきゆうきゆう1	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 救急波 142.08	10W	救急車

呼出名称	種 別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電 力	配 置
みのり101	携帯	F3E	市町村波 150.33 県 波 153.53 全国共通波 148.75 " 150.73 " 154.15	1W	署携帯
みのり102	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 総合防災波 158.35	1W	署携帯
みのり103	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	署携帯
みのり104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	署携帯
みのり105	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	署携帯
おがわ109	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	署携帯
たまりしょうぼう	基地	"	150.33 153.53	1W	署基地局
たまり1	移動	"	150.33 153.53	5W	署指令車
たまり2	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	5W	水槽付ポンプ車
たまりきゆうきゆう1	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 救 急 波 142.08	10W	救急車
たまり101	携帯	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯
たまり102	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	署携帯
たまり103	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯
たまり104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	署携帯

災害覚知別指令状況（平成23年中）

月別	覚知別		119	携帯119	加電 入話	駆付	その他	計
	種別							
1月	火災	3	3					6
	救急	66	40	23	6	4		139
	その他	1	1	2				4
2月	火災	1	3	2				6
	救急	74	40	20	7	5		146
	その他			3				3
3月	火災	4	5	1		1		11
	救急	102	55	28	16	9		210
	その他	4		2	2			8
4月	火災	8	4	1		2		15
	救急	80	31	23	4	5		143
	その他			1				1
5月	火災		1					1
	救急	77	38	28	3	4		150
	その他		1					1
6月	火災	1		2				3
	救急	66	30	23	5	3		127
	その他	2	2	1	2			7
7月	火災	2		1	1			4
	救急	73	38	25	11	4		151
	その他	1	3	2	1			7
8月	火災			1				1
	救急	71	40	26	8	6		151
	その他		3	4		1		8
9月	火災	1		1				2
	救急	60	46	21	2	7		136
	その他		1	9	1			11
10月	火災	1	3		1			5
	救急	80	25	31	1	4		141
	その他		3	3	1			7
11月	火災		1					1
	救急	71	31	21	3	13		139
	その他	1	2	3	2			8
12月	火災		6	1				7
	救急	94	44	29	4	7		178
	その他		2	4				6
計	火災	21	26	10	2	3		62
	救急	914	458	298	70	71		1811
	その他	9	18	34	9	1		71

* 覚知時点での指令状況であり、実際の災害件数とは異なります。

緊急通報システム利用状況
(平成23年中)

種 別	該当件数
救 急 車 出 動	14
消 防 車 出 動	1
協 力 員 処 理	1
救 急 車 出 動 (誤 報)	0
相 談 通 報	23
誤 報	80
セ ン サ 関 連 通 報	5
電 池 切 れ (停 復 電 含 む)	422
テ ス ト 通 報	385
そ の 他	81
未 処 理	15
合 計	1027

気象

- ◇早見統計(一目でわかる気象概要)
- ◇気象注意報・警報等発令回数
- ◇気象状況調
- ◇市内観測点の地震表



早見統計

(一目でわかる気象概要)
平成23年中

気象注意報・警報等発令回数	354 回	
降水量が一番多かった月	9 月	(264mm)
降水量が一番多かった日	9 月 21 日	(158.5mm)
降水量が一番少なかった月	1 月	(9mm)
気温が一番高かった日	8 月 10 日	(36.5°C)
気温が一番低かった日	1 月 31 日	(-7.2°C)
日照時間が一番多かった月	1 月	(241時間)
日照時間が一番少なかった月	6 月	(122時間)
最大瞬間風速を記録した日	9 月 21 日	(25.7 m/s)

気象注意報・警報等発令回数(平成23年中)

※それぞれ発令された回数。継続は含まず。

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
大雨注意報		1		9	12	5	9	7	5	3	1		52
大雪注意報		2											2
風雪注意報		1											1
雷注意報	1	4	3	9	11	12	19	21	10	6	2	1	99
強風注意報		5	4	5	2		1		3		1	1	22
波浪注意報													
融雪注意報													
洪水注意報		1		3	4		12	7	4	1	1		33
高潮注意報													
濃霧注意報		5	2	5	6	15	6	10	9	7	9	2	76
乾燥注意報	2		5	3								1	11
なだれ注意報													
低温注意報	12	4	5										21
霜注意報			1	17						3	14	6	41
着氷注意報													
着雪注意報		2											2
小 計	15	25	20	51	35	32	47	45	31	20	28	11	360
暴風雪警報													
大雨警報					2		4	1	2				9
洪水警報							4	2	1				7
暴風警報									1				1
大雪警報													
波浪警報													
高潮警報													
小 計					2		8	3	4				17
合 計	15	25	20	51	37	32	55	48	35	20	28	11	377

気象状況調(平成23年中)

項目 月別	風速(m/s)		湿度(%)	気温(°C)			降水量 (mm)	日照時間 (hr)
	平均	最大瞬間	平均	平均	最高	最低		
1月	2.0	9.0	57	1.9	8.1	-3.5	9.0	240.8
平年	2.0		64	3.0	9.0	-2.2	51.0	186.3
2月	2.4	9.8	68	4.5	10.4	-0.7	89.0	155.8
平年	2.3		64	3.6	9.4	-1.5	59.4	167.8
3月	2.4	10.0	61	5.4	11.2	0.2	81.0	218.5
平年	2.5		67	6.7	12.2	1.6	107.6	173.9
4月	2.9	14.0	64	11.7	17.9	5.5	128.0	182.1
平年	2.6		71	12.0	17.5	6.7	119.5	176.6
5月	2.6	13.5	75	16.6	21.5	12.2	185.0	143.5
平年	2.4		75	16.4	21.3	12.0	133.3	176.4
6月	2.1	7.2	82	21.1	25.5	17.7	103.0	122.3
平年	2.3		81	19.7	23.8	16.3	143.2	129.4
7月	2.6	11.8	79	25.7	30.2	22.1	252.5	192.2
平年	2.2		83	23.5	27.6	20.3	134.0	140.9
8月	2.1	7.3	82	25.6	29.9	22.4	128.0	176.7
平年	2.3		81	25.2	29.6	21.9	131.8	175.6
9月	2.5	11.8	80	23.2	27.6	19.4	263.5	177.7
平年	2.2		81	21.7	25.8	18.3	181.3	127.9
10月	2.1	8.2	76	16.9	21.4	12.7	165.5	135.4
平年	2.0		79	16.0	20.8	11.8	167.5	141.5
11月	1.7	8.0	78	11.6	16.9	7.1	63.5	150.4
平年	1.8		75	10.4	16.0	5.4	79.1	148.4
12月	1.9	7.1	67	4.4	9.8	-0.6	30.5	186.1
平年	1.9		69	5.4	11.4	0.2	46.1	177.2

小美玉市小川の震度別地震回数表(平成23年中)

震 度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
2011年1月	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
2011年2月	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
2011年3月	162	67	24	4	0	1	1	0	0	259
2011年4月	189	58	11	5	1	0	0	0	0	264
2011年5月	71	20	6	0	0	0	0	0	0	97
2011年6月	30	8	1	0	0	0	0	0	0	39
2011年7月	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
2011年8月	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
2011年9月	18	5	1	0	0	0	0	0	0	24
2011年10月	13	3	1	0	0	0	0	0	0	17
2011年11月	12	3	2	0	0	0	0	0	0	17
2011年12月	18	10	0	0	0	0	0	0	0	28
2011年合計	527	179	46	9	1	1	1	0	0	764
平均(/月)	43.92	14.92	3.83	0.75	0.08	0.08	0.08	0	0	63.67

小美玉市堅倉の震度別地震回数表(平成23年中)

震 度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
2011年1月	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
2011年2月	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
2011年3月	196	83	23	4	1	0	1	0	0	308
2011年4月	155	42	14	4	1	0	0	0	0	216
2011年5月	64	15	4	0	0	0	0	0	0	83
2011年6月	33	8	1	0	0	0	0	0	0	42
2011年7月	32	3	4	1	0	0	0	0	0	40
2011年8月	37	11	2	0	0	0	0	0	0	50
2011年9月	22	4	4	0	0	0	0	0	0	30
2011年10月	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13
2011年11月	12	4	1	0	0	0	0	0	0	17
2011年12月	16	7	0	0	0	0	0	0	0	23
2011年合計	589	181	53	9	2	0	1	0	0	835
平均(/月)	49.08	15.08	4.42	0.75	0.17	0	0.08	0	0	69.58

小美玉市上玉里の震度別地震回数表(平成23年中)

震 度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
2011年1月	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
2011年2月	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
2011年3月	175	68	82	9	0	1	0	1	0	336
2011年4月	156	65	14	6	1	1	0	0	0	243
2011年5月	67	21	5	1	0	0	0	0	0	94
2011年6月	24	15	2	0	0	0	0	0	0	41
2011年7月	27	5	4	2	0	0	0	0	0	38
2011年8月	34	12	2	0	0	0	0	0	0	48
2011年9月	23	5	3	1	0	0	0	0	0	32
2011年10月	13	5	0	0	0	0	0	0	0	18
2011年11月	9	6	1	0	0	0	0	0	0	16
2011年12月	15	8	1	0	0	0	0	0	0	24
2011年合計	551	212	114	19	1	2	0	1	0	900
平均(/月)	45.92	17.67	9.5	1.58	0.08	0.17	0	0.08	0	75

消防団

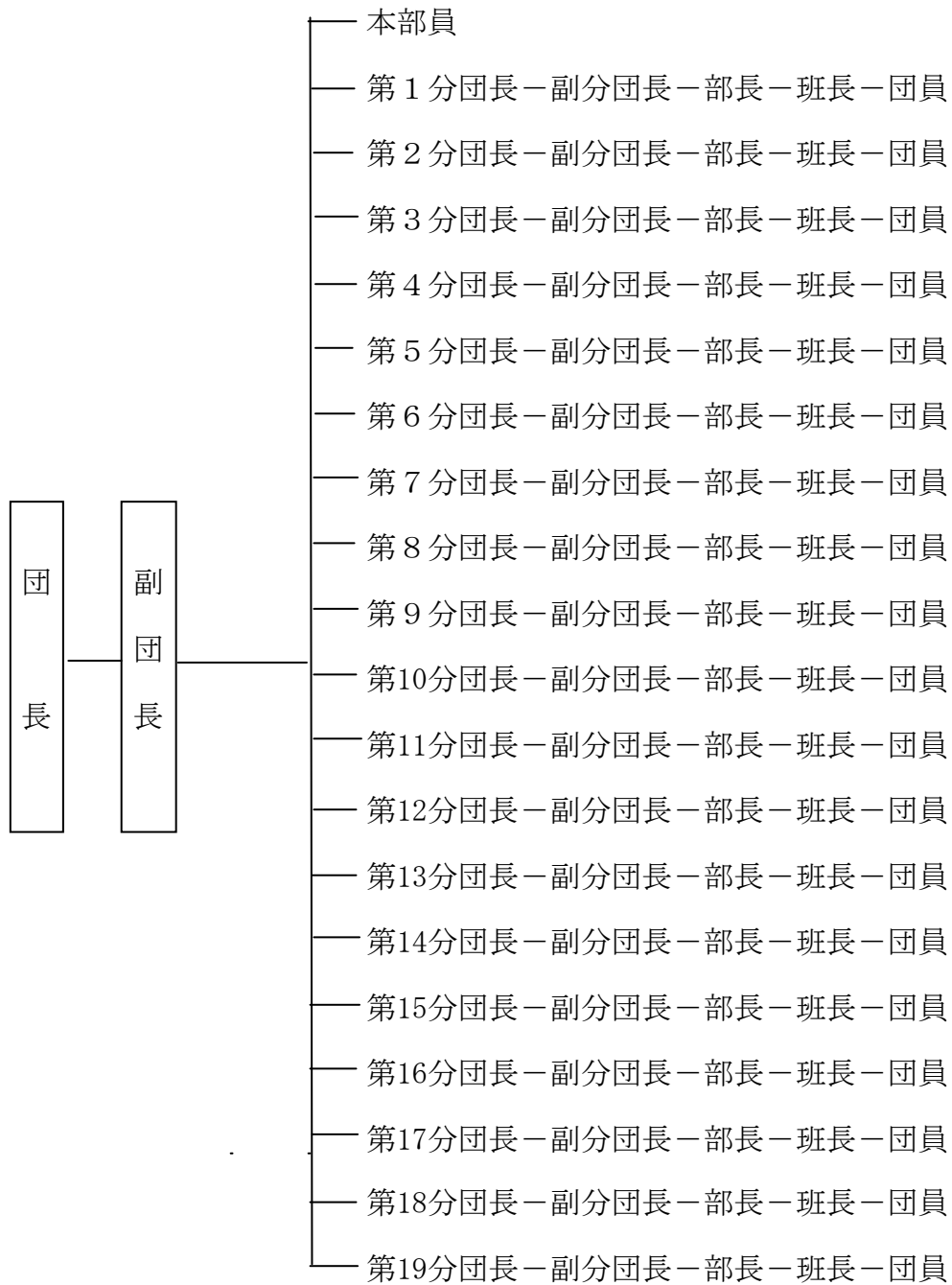
- ◇ 小美玉市消防団組織図
- ◇ 消防団員数・年齢別団員数
- ◇ 消防団車両の現勢



第2分団ポンプ車 配車式

◎小美玉市消防団組織図

(平成24年4月1日現在)



消 防 団 員 数

平成24年4月1日現在

	団 長	副団長	本部員	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
本 部	1	3	26						30
第1分団				1	1	2	2	24	30
第2分団				1	1	2	2	20	26
第3分団				1	1	2	2	22	28
第4分団				1	1	2	2	18	24
第5分団				1	1	2	2	15	21
第6分団				1	1	2	2	40	46
第7分団				1	1	2	2	27	33
第8分団				1	1	2	2	25	31
第9分団				1	1	2	2	24	30
第10分団				1	1	2	2	13	19
第11分団				1	1	2	2	20	26
第12分団				1	1	2	2	23	29
第13分団				1	1	2	2	41	47
第14分団				1	1	2	2	22	28
第15分団				1	1	2	2	27	33
第16分団				1	1	2	2	24	30
第17分団				1	1	2	2	23	29
第18分団				1	1	2	2	15	21
第19分団				1	1	2	2	13	19
計	1	3	26	19	19	38	38	436	580

年 齢 別 消 防 団 員 数

平成24年4月1日現在

	20歳未満	20～30	31～40	41～50	51～60	60歳以上	計	平均年齢
団 長						1	1	37.5
副 団 長					3		3	
本 部 員			1	9	15	1	26	
分 団 長			9	10			19	
副 分 団 長			11	7	1		19	
部 長		4	16	17	1		38	
班 長		10	16	12			38	
団 員	1	85	244	88	18		436	
計	1	99	297	143	38	2	580	

消防団車両一覧

平成24年4月1日現在

分団名	種 類	登録年	配置場所
第1分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成22年	堅倉
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成20年	堅倉
第2分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-B型	平成11年	竹原
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成23年	竹原
第3分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成6年	羽鳥
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成9年	羽鳥
	小型動力ポンプ積載車	平成9年	羽鳥
第4分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成4年	納場
第5分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-B型	平成15年	西郷地
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成4年	西郷地
第6分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成17年	小川
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成4年	小川
	小型動力ポンプ積載車	平成7年	小埜
第7分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成21年	中延
	小型動力ポンプ積載車	平成9年	宮田
第8分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成20年	野田
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成6年	野田
第9分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成8年	飯前
	小型動力ポンプ積載車	平成8年	世楽
第10分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成21年	飯前
第11分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成7年	下吉影
	小型動力ポンプ積載車	平成10年	下吉影
第12分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成11年	与沢
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成11年	倉数
第13分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成22年	外之内
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成10年	幡谷
	小型動力ポンプ積載車	平成11年	山野
第14分団	小型動力ポンプ積載車	平成18年	上高崎
	小型動力ポンプ積載車	平成13年	下高崎
第15分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成22年	上玉里
	小型動力ポンプ積載車	昭和63年	田木谷駅前
第16分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成17年	栗又四ヶ
第17分団	小型動力ポンプ積載車	平成9年	川中子・岡
第18分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成8年	大井戸・平山
第19分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成13年	栗又四ヶ

民間防火組織

- ◇ 民間防火組織概要説明
- ◇ 防火委員会等の組織系統
- ◇ 防火委員会及びクラブ設立状況



少年少女消防クラブフレンドシップ2012表彰
玉里小学校少年消防クラブ

民間防火組織

地域住民の協力のもとに民間防火組織を育成助長し、防火防災意識の高揚を図り、災害を防止し、住民の安全を目指すことを目的として組織化されています。

民間防火組織の種類

○自主防災組織

町内会、自治会等の組織を生かし、大規模災害に際しては消防機関の活動と相まって、地域住民が自主的に防災活動を行う体制を確立することが必要であり、この活動を効果的に行うには「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という連帯感に基づき、自主的に住民相互の合意で結成されるものであり、現在、管内には30隊が組織されています。

○婦人防火クラブ

婦人を対象に、家庭からの火災を防止するため、火気使用器具の適切な使用方法及び火災時の初期消火方法等を習熟させ、さらに火災及び連帯意識の高揚を図り、もって恒久的に明るい安全な地域・家庭を築くことを目的として、現在、管内には3クラブが組織され、その円滑な運営と連絡協調を図るために連絡協議会が組織されています。

○少年消防クラブ

小学校の少年、少女を対象として、火災予防の普及徹底と一般的防火思想の高揚を図るとともに明朗活発な気風の養成と健全育成に寄与することを目的として、現在、管内には5クラブが組織されています。

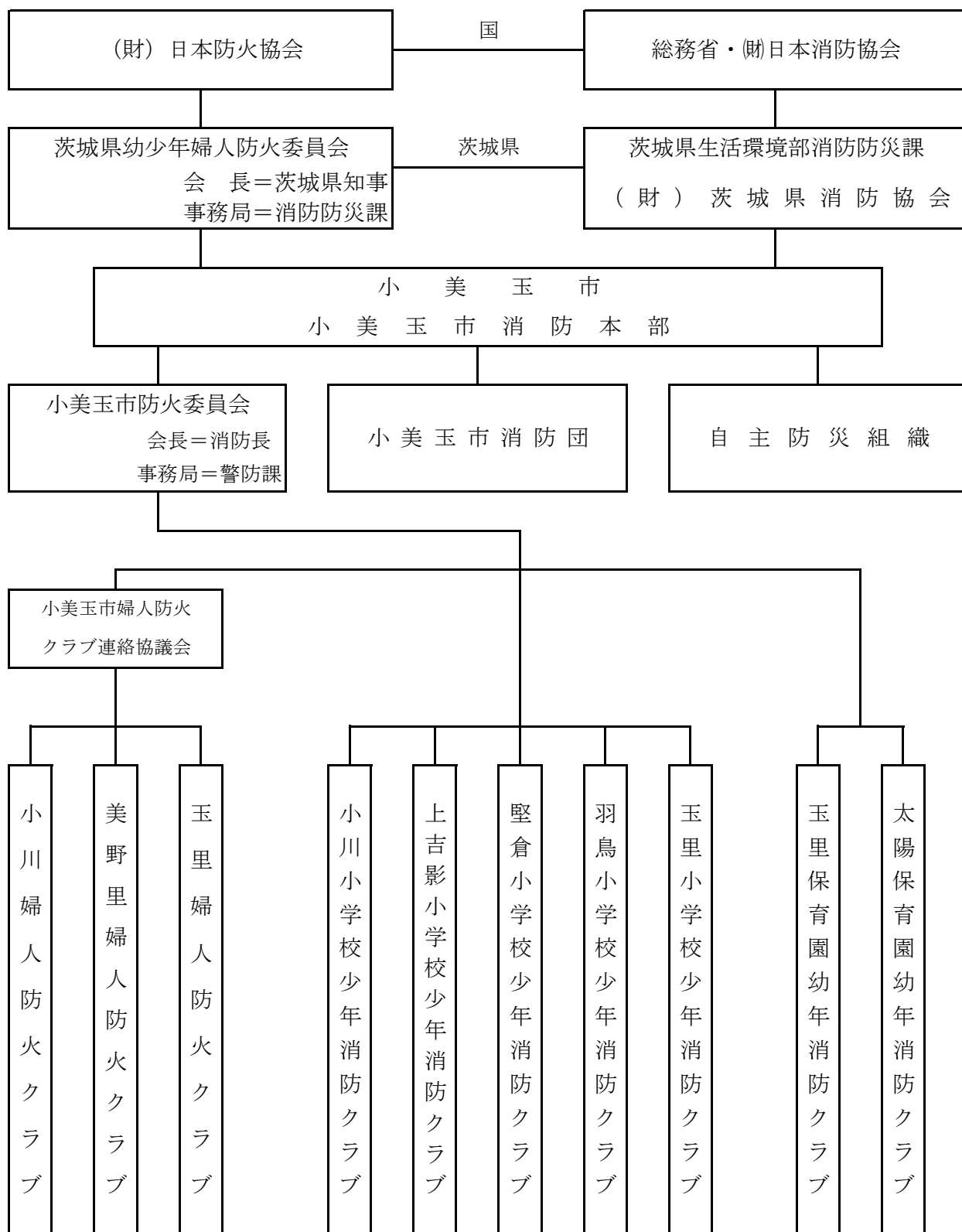
○幼年消防クラブ

幼稚園、保育園の園児に対し消防研修を行い、火に対する正しいしつけと園及び家庭からの火災の防止を図ることを目的とし現在、管内には2クラブが組織されています。

幼年少年婦人防火委員会

防火委員会は、婦人防火クラブ、少年消防クラブ、幼年消防クラブ及び自主防災組織等の民間防災組織の活動を助長し、住民の自主防災体制と消防機関に対する協力体制を確立するとともに、婦人防火クラブ等の民間防火組織をより拡大・強化することにより、住民の生命、身体及び財産の保全を図り、安全で住みよい地域社会の実現に資することを目的として、管内には「小美玉市防火委員会」が組織されています。

防火委員会等の組織系統



小川消防署 TEL 0299-58-4611
 美野里消防署 TEL 0299-48-2266
 玉里消防署 TEL 0299-58-0555

小美玉市防火委員会

設立年月日 平成18年3月27日

クラブ結成状況

婦人防火クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 役 員 数
小美玉市婦人防火クラブ連絡協議会	平成18年3月27日	久保田 テル	15人
小川 婦 人 防 火 ク ラ ブ	昭和59年10月23日	久保田 テル	106人
美野里 婦 人 防 火 ク ラ ブ	平成7年4月14日	篠根 幸枝	24人
玉里 婦 人 防 火 ク ラ ブ	昭和60年6月8日	中嶋 浩子	26人

少年消防クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 員 数
小川 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	昭和59年3月26日	安島 一之	27人
堅倉 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	昭和59年3月26日	吉川 博久	25人
玉里 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	昭和59年3月26日	米川 博美	34人
羽鳥 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	平成4年9月10日	石川 寿子	20人
上吉影 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	平成4年9月2日	村山 憲治	16人

幼年消防クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 員 数
玉里 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成2年12月22日	戸田 しげ子	105人
太陽 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成9年7月26日	野村 南海子	36人

*代表者氏名及びクラブ員、クラブ役員数は平成24年6月1日現在。

*小川婦人防火クラブのクラブ員は全戸加入。

2012年版

小美玉市消防本部

職員の手作りによる年報です。

茨城県小美玉市小川43番地2

TEL 0299(58)4541

FAX 0299(58)1190

<http://city.omitama.lg.jp/>